

令和6年度 当初予算の概要

埼玉県 行田市

“新しい行田”元年

～みなさんといっしょに～

行田市

全国的に、人口減少が大きな社会問題となっている。本市も例外ではなく、全国平均を上回るペースで減少が進行している。特に注視すべきは若年層の減少であり、進学や就職を機に市外への転出が顕著である。このままの状況を放置すれば、本市の活力は一層低下の一途をたどることは明白であり、一刻も早い人口減少への対応が最重要課題である。

こうした危機的状況を回避するために、まず、取り組むべきことは、若年層の市外流出を抑制しつつ、本市への転入を促す社会動態の改善が必要である。

このためには、「子育て支援」、「教育の充実」、「雇用の創出・開発の促進」、「交通インフラの整備」に関する各施策を個別に実施するのではなく、つながりをもって一体的に取り組むことが重要である。これにより、「ヒト・モノ・カネ」を本市に呼び込み、更なる魅力向上にもつなげることで、人口減少を抑制する。これが、「新しい行田の好循環」である。

子育て支援として、国に先駆け、所得制限のない「3歳未満児保育料無償化」を実施するとともに、「こども誰でも通園制度」を実施する。さらに、18歳までを対象とした「子ども医療費支給事業」を継続することで、0歳から18歳まで切れ目のない行田ならではの支援を行う。

教育の充実では、小・中学校の義務教育学校への再編を進めるとともに、外国語指導助手（ALT）を増員し、小・中学校に加え、市内全幼稚園に活きた英語教育を広げ、「英語ができる行田っ子」を育てる。さらに、民間施設を利用した水泳授業を拡充する。

また、雇用の創出・開発の促進の観点では、開発可能な土地に係る埋蔵文化財の試掘調査を市が先行して実施することにより、企業誘致を加速化するとともに、遊休農地等の利活用が可能となる「都市計画マスタープラン」の改訂を行う。さらに、若者の移住促進として、「奨学金返還支援事業」を開始する。

交通インフラの整備では、次世代交通運行事業として、乗合型AIオンデマンド交通を導入する。また、生活道路等の整備事業について、通年で実施する規模を当初予算で措置している。さらに、国道17号バイパスの高速道路化について、官民連携で組織した「チーム行田」により、引き続き、国に対し積極的な要望活動を継続する。

令和6年度当初予算は、「新しい行田の好循環」を加速する施策等に最優先で取り組むこととし、攻めの予算編成を行い、一般会計の予算総額は、286億円と過去最大の規模となった。

目次

予算額の概要	1
1 会計別の当初予算額	2
2 一般会計 款別の状況	4
3 一般会計歳出 性質別の状況	10
4 一般会計歳出 節別の状況	12
5 市債の状況.....	13
主な事業の概要	15
子育て支援の強化	16
健康づくりと福祉の充実	23
公共交通の利便性向上.....	32
市民の安全・安心	34
地域コミュニティと市民活動の推進.....	40
持続可能なインフラ整備	42
都市と環境の整備	45
特色ある教育の推進	52
活力ある産業振興.....	60
行政運営の効率化.....	66

予算額の概要

予算額の概要

1 会計別の当初予算額

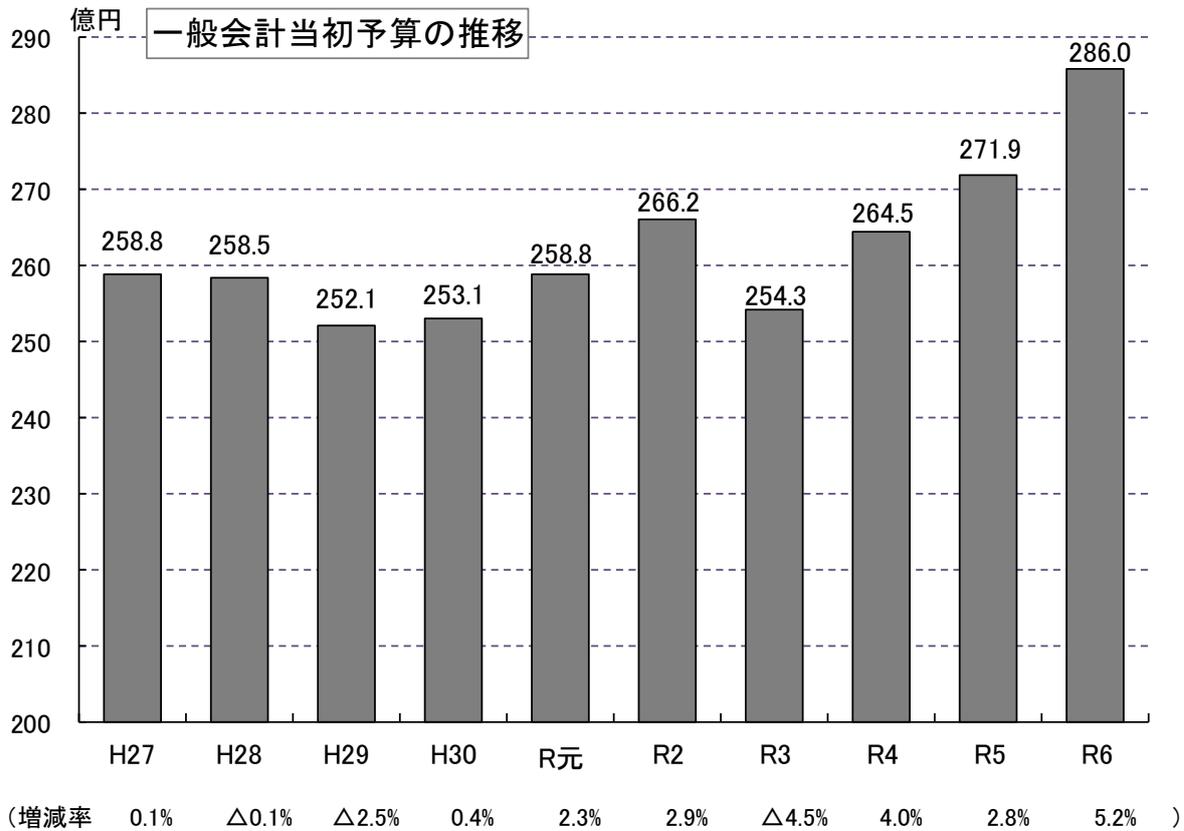
1 会計別の当初予算額

(単位：千円)

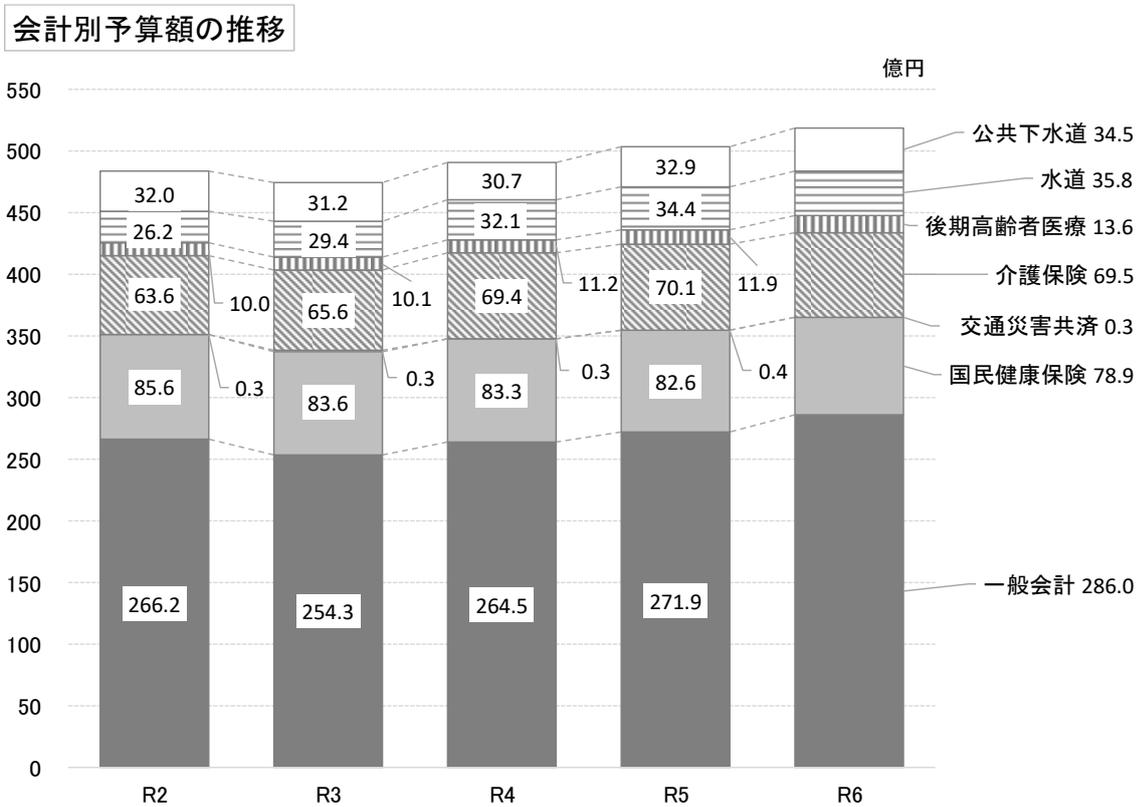
会 計 名		令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
一 般 会 計		28,600,000	27,190,000	1,410,000	5.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,890,867	8,255,773	△ 364,906	△ 4.4
	交 通 災 害 共 済	27,758	37,552	△ 9,794	△ 26.1
	介 護 保 険	6,945,356	7,013,220	△ 67,864	△ 1.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,360,827	1,194,141	166,686	14.0
	小 計	16,224,808	16,500,686	△ 275,878	△ 1.7
公 営 企 業 会 計	水 道	3,578,340	3,440,872	137,468	4.0
	公 共 下 水 道	3,450,958	3,291,034	159,924	4.9
	小 計	7,029,298	6,731,906	297,392	4.4
合 計		51,854,106	50,422,592	1,431,514	2.8

1 会計別の当初予算額

グラフ 1



グラフ 2



予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

2 一般会計 款別の状況

(1) 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	10,025,952	35.1	10,497,984	38.6	△ 472,032	△ 4.5
2 地 方 譲 与 税	269,261	0.9	268,400	1.0	861	0.3
3 利 子 割 交 付 金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	52,000	0.2	42,000	0.2	10,000	23.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20,000	0.1	19,000	0.1	1,000	5.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	90,000	0.3	90,000	0.3	0	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,900,000	6.6	1,650,000	6.1	250,000	15.2
8 環 境 性 能 割 交 付 金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
9 地 方 特 例 交 付 金	399,813	1.4	63,000	0.2	336,813	534.6
10 地 方 交 付 税	4,890,000	17.1	4,430,000	16.3	460,000	10.4
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,000	0.0	9,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	3,799	0.0	82,275	0.3	△ 78,476	△ 95.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	311,396	1.1	321,951	1.2	△ 10,555	△ 3.3
14 国 庫 支 出 金	4,641,882	16.2	4,483,828	16.5	158,054	3.5
15 県 支 出 金	2,135,458	7.5	2,102,927	7.7	32,531	1.5
16 財 産 収 入	56,541	0.2	48,346	0.2	8,195	17.0
17 寄 附 金	181,500	0.6	144,726	0.5	36,774	25.4
18 繰 入 金	688,656	2.4	565,521	2.1	123,135	21.8
19 繰 越 金	700,000	2.5	450,000	1.7	250,000	55.6
20 諸 収 入	571,442	2.0	436,242	1.6	135,200	31.0
21 市 債	1,619,300	5.7	1,450,800	5.3	168,500	11.6
計	28,600,000	100.0	27,190,000	100.0	1,410,000	5.2

(2) 歳入の主な増減理由

区 分	主 な 増 減 理 由
1 市税	個人市民税について、令和5年度実績や国の施策に伴う定額減税を踏まえて3億5,195万円の減少を見込んだほか、固定資産税について評価替に伴う減少を見込んだことから、市税全体では4億7,203万2千円の減少を見込んでいます。
7 地方消費税交付金	令和4年度決算額や令和5年度交付実績を踏まえ、増加を見込んでいます。
9 地方特例交付金	個人市民税の定額減税による減収分3億3,581万円については、地方特例交付金により全額補填されることを踏まえ、増加を見込んでいます。
10 地方交付税	普通交付税について、令和5年度交付実績や地方財政計画の内容を踏まえ、4億6,000万円の増加を見込んでいます。
12 分担金及び負担金	3歳未満児保育料無償化事業により保育所入所費負担金の減などを見込み、7,847万6千円の減少を見込んでいます。
13 使用料及び手数料	3歳未満児保育料無償化事業により保育所保育料の減などを見込み、1,055万5千円の減少を見込んでいます。
14 国庫支出金	児童手当交付金や障害者自立支援給付費負担金の増などにより、1億5,805万4千円の増加を見込んでいます。
17 寄附金	ふるさと納税寄附金について、令和4年度決算や令和5年度実績を踏まえ、3,677万4千円の増加を見込んでいます。
18 繰入金	3歳未満児保育料無償化の実施にあたり、子ども未来基金から1億円の繰り入れを見込んでいます。また、令和5年度普通交付税の一部を減債基金に積み立て、令和6年度以降の臨時財政対策債の償還財源とすることから、繰入金全体としては、1億2,313万5千円の増加を見込んでいます。
20 諸収入	住民情報システム標準化事業に対する補助金として1億2,922万2千円を見込んだことなどにより、諸収入全体としては1億3,520万円の増加を見込んでいます。
21 市債	道路整備事業や消防施設整備事業の実施に伴う建設事業債の増加により、市債全体として1億6,850万円の増加を見込んでいます。

予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

(3) 歳出

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	251,911	0.9	247,660	0.9	4,251	1.7
2 総務費	3,117,517	10.9	2,816,381	10.4	301,136	10.7
3 民生費	12,589,738	44.0	11,948,223	43.9	641,515	5.4
4 衛生費	1,750,412	6.1	1,675,876	6.2	74,536	4.4
5 労働費	30,625	0.1	33,311	0.1	△ 2,686	△ 8.1
6 農業費	331,804	1.1	345,532	1.3	△ 13,728	△ 4.0
7 商工費	285,316	1.0	415,730	1.5	△ 130,414	△ 31.4
8 土木費	3,293,730	11.5	2,874,451	10.6	419,279	14.6
9 消防費	1,366,371	4.8	1,174,933	4.3	191,438	16.3
10 教育費	3,085,054	10.8	2,960,095	10.9	124,959	4.2
11 公債費	2,477,411	8.7	2,677,679	9.8	△ 200,268	△ 7.5
12 諸支出金	111	0.0	129	0.0	△ 18	△ 14.0
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	28,600,000	100.0	27,190,000	100.0	1,410,000	5.2

(4) 歳出の主な増減理由

区 分	主 な 増 減 理 由
2 総務費	定年退職年齢の段階的な引き上げにより退職予定者がいなかった令和5年度に比べ、一般職退職手当が1億7,890万9千円増加したほか、住民情報システム標準化事業や乗合型AI オンデマンド交通運行事業を実施するための予算を措置したことなどにより、3億113万6千円増加しています。
3 民生費	令和6年10月から児童手当の支給対象が高校生まで引き上げとなることや第3子以降の支給額が増額となることから2億1,060万円増加したほか、おうち子育て支援事業費として4,040万7千円を措置しています。
4 衛生費	小動物(ペット)火葬棟整備事業や50歳以上の方を対象にした带状疱疹ワクチン接種助成事業を実施するための予算を措置したことから、7,453万6千円増加しています。
8 土木費	道路維持補修事業、踏切拡幅事業、河川維持管理事業、市営住宅改修事業などの建設事業費に係る予算を措置したことから、4億1,927万9千円増加しています。
9 消防費	消防緊急通信指令センター共同運用事業に1億570万2千円、消防車両更新事業に1億6,000万円を措置したことなどから、1億9,143万8千円増加しています。
10 教育費	学校校務DX事業に1億8,291万1千円、埼玉県行田地方庁舎施設管理費負担金に2,905万2千円を措置したことなどから、1億2,495万9千円増加しています。
11 公債費	市債残高削減の取組を進めてきたことにより、衛生債の元金償還額(△6,256万円)や教育債の元金償還額(△4,161万1千円)などが減少したことから、2億26万8千円減少しています。

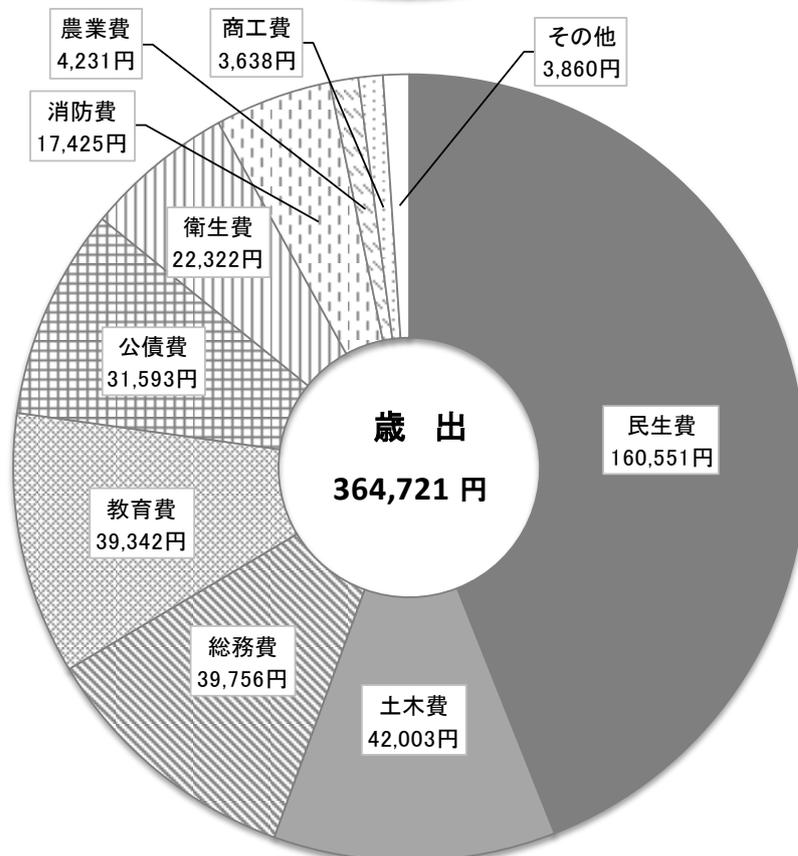
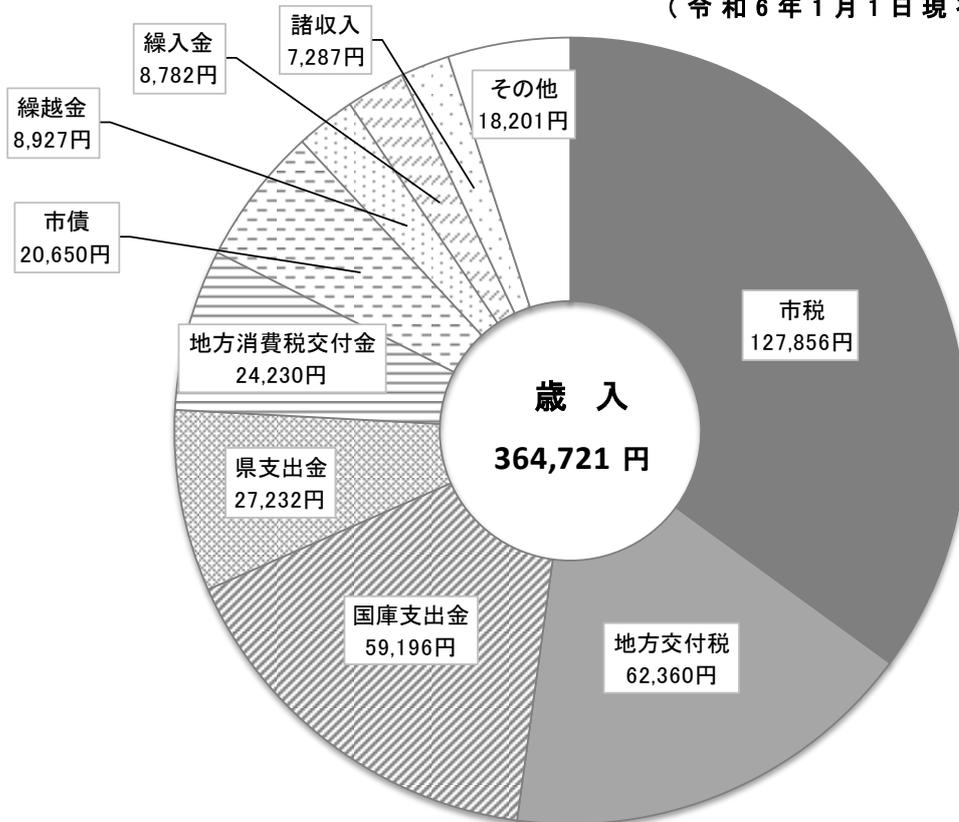
予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

グラフ 3

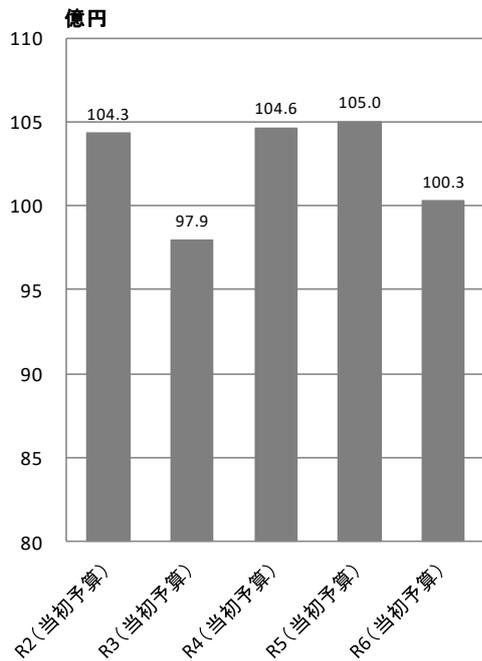
市民1人当たり款別予算額

住民基本台帳人口 78,416 人
(令和6年1月1日現在)



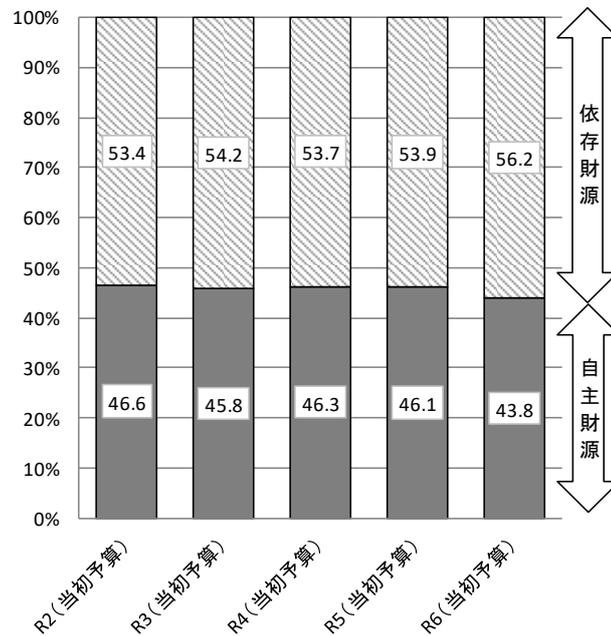
グラフ 4

市税の推移



グラフ 5

自主財源比率の推移



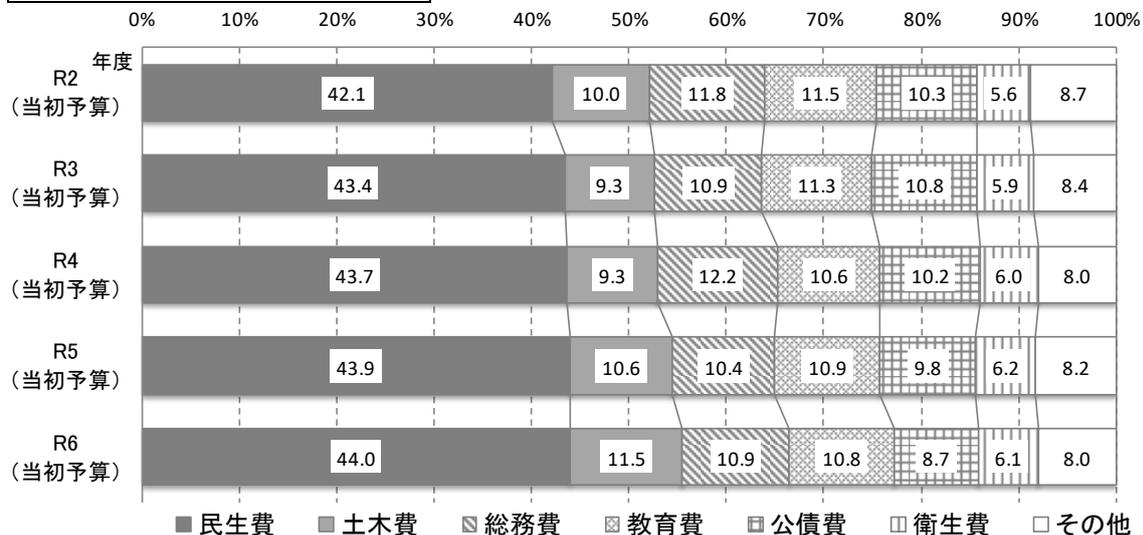
＜参考＞ 市税の推移

(単位: 千円、%)

年度	R2	R3	R4	R5	R6
当初予算額	10,430,600	9,792,890	10,462,410	10,497,984	10,025,952
伸び率	1.7	△ 6.1	6.8	0.3	△ 4.5
構成比	39.2	38.5	39.6	38.6	35.1
決算額	10,531,303	10,376,238	10,567,331	—	—
伸び率	△ 1.2	△ 1.5	1.8	—	—

グラフ 6

歳出目的別構成比の推移



予算額の概要

3 一般会計歳出 性質別の状況

3 一般会計歳出 性質別の状況

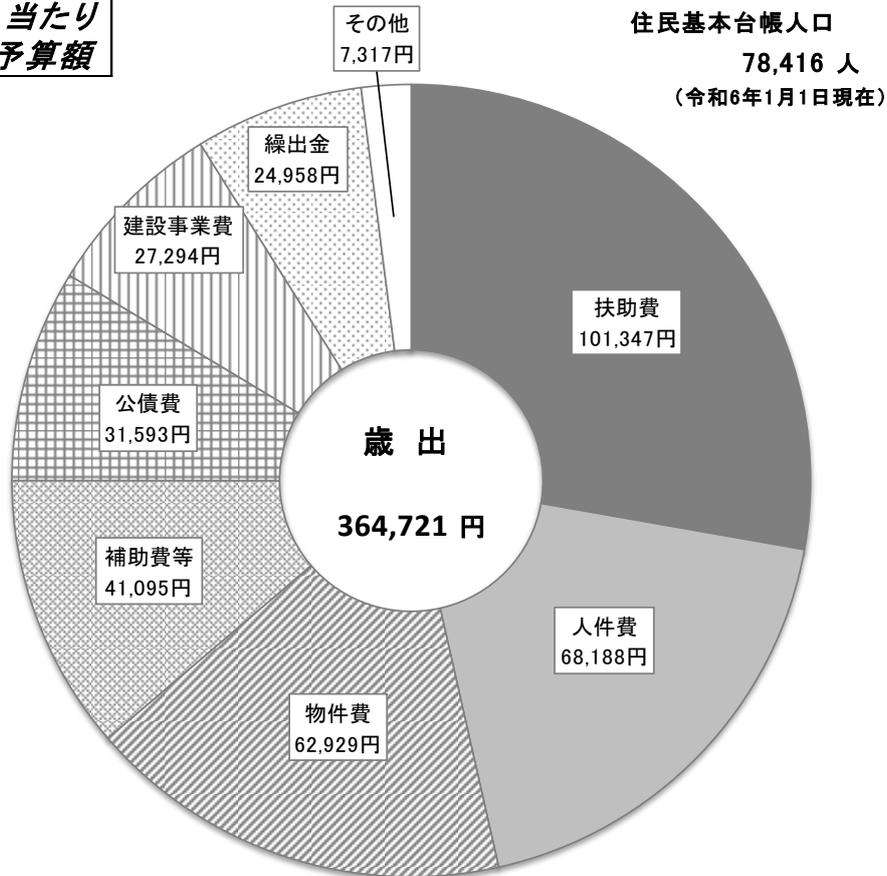
(単位：千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	5,347,070	18.7	4,964,548	18.3	382,522	7.7
2 扶助費	7,947,209	27.8	7,514,110	27.6	433,099	5.8
3 公債費	2,477,411	8.7	2,677,679	9.9	△ 200,268	△ 7.5
4 建設事業費	2,140,294	7.5	1,990,713	7.3	149,581	7.5
(補助事業)	258,739	0.9	542,894	2.0	△ 284,155	△ 52.3
(単独事業)	1,881,555	6.6	1,447,819	5.3	433,736	30.0
5 物件費	4,934,675	17.3	4,360,484	16.0	574,191	13.2
6 維持補修費	394,479	1.4	323,651	1.2	70,828	21.9
7 補助費等	3,222,519	11.2	3,094,660	11.4	127,859	4.1
8 積立金	37,101	0.1	37,919	0.1	△ 818	△ 2.2
9 投資及び出資金	114,933	0.4	170,631	0.6	△ 55,698	△ 32.6
10 貸付金	7,230	0.0	7,230	0.0	0	0.0
11 繰出金	1,957,079	6.8	2,028,375	7.5	△ 71,296	△ 3.5
12 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	28,600,000	100.0	27,190,000	100.0	1,410,000	5.2

3 一般会計歳出 性質別の状況

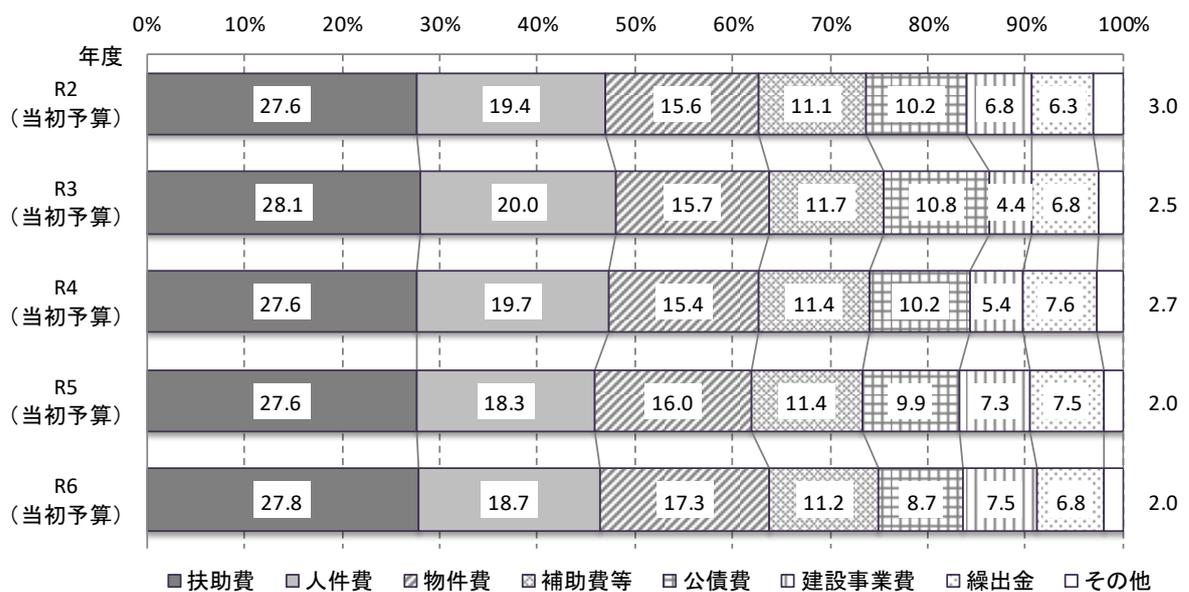
グラフ 7

市民1人当たり
性質別予算額



グラフ 8

性質別構成比の推移



予算額の概要

4 一般会計歳出 節別の状況

4 一般会計歳出 節別の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 報酬	706,398	2.5	695,370	2.6	11,028	1.6
2 給料	2,115,680	7.4	2,043,282	7.6	72,398	3.5
3 職員手当等	1,688,640	5.9	1,439,897	5.3	248,743	17.3
4 共済費	830,135	2.9	779,781	2.9	50,354	6.5
5 災害補償費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 報償費	165,921	0.6	140,734	0.5	25,187	17.9
8 旅費	33,222	0.1	35,238	0.1	△ 2,016	△ 5.7
9 交際費	1,294	0.0	1,294	0.0	0	0.0
10 需用費	1,158,524	4.1	1,159,657	4.3	△ 1,133	△ 0.1
11 役務費	310,526	1.1	260,013	1.0	50,513	19.4
12 委託料	3,307,253	11.6	2,738,253	10.1	569,000	20.8
13 使用料及び賃借料	540,417	1.9	470,585	1.7	69,832	14.8
14 工事請負費	1,403,103	4.9	1,417,284	5.2	△ 14,181	△ 1.0
15 原材料費	19,290	0.1	12,975	0.0	6,315	48.7
16 公有財産購入費	42,967	0.2	2,074	0.0	40,893	1,971.7
17 備品購入費	214,444	0.7	158,879	0.6	55,565	35.0
18 負担金補助及び交付金	5,161,476	18.1	5,005,519	18.4	155,957	3.1
19 扶助費	6,185,698	21.6	5,822,453	21.4	363,245	6.2
20 貸付金	7,230	0.0	7,230	0.0	0	0.0
21 補償補填及び賠償金	67,430	0.2	8,594	0.0	58,836	684.6
22 償還金利子及び割引料	2,509,684	8.8	2,732,453	10.1	△ 222,769	△ 8.2
23 投資及び出資金	114,933	0.4	170,631	0.6	△ 55,698	△ 32.6
24 積立金	37,101	0.1	37,919	0.1	△ 818	△ 2.2
25 寄附金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
26 公課費	1,945	0.0	1,840	0.0	105	5.7
27 繰出金	1,956,589	6.8	2,027,945	7.5	△ 71,356	△ 3.5
計	28,580,000	100.0	27,170,000	100.0	1,410,000	5.2

※ この表には予備費 20,000 千円を含まない。

5 市債の状況

(各年度末残高、単位:百万円、%)

区 分	R4	R5 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率	R6 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
一般会計	21,680	20,286	△ 1,394	△ 6.4	19,495	△ 791	△ 3.9
うち特例地方債	14,504	13,306	△ 1,198	△ 8.3	12,184	△ 1,122	△ 8.4
公営企業会計	13,764	13,524	△ 240	△ 1.7	13,416	△ 108	△ 0.8
水道事業	5,447	5,413	△ 34	△ 0.6	5,377	△ 36	△ 0.7
下水道事業	8,317	8,111	△ 206	△ 2.5	8,039	△ 72	△ 0.9
合 計	35,444	33,810	△ 1,634	△ 4.6	32,911	△ 899	△ 2.7

※ 特例地方債：減税補填債、臨時財政対策債、減収補填債

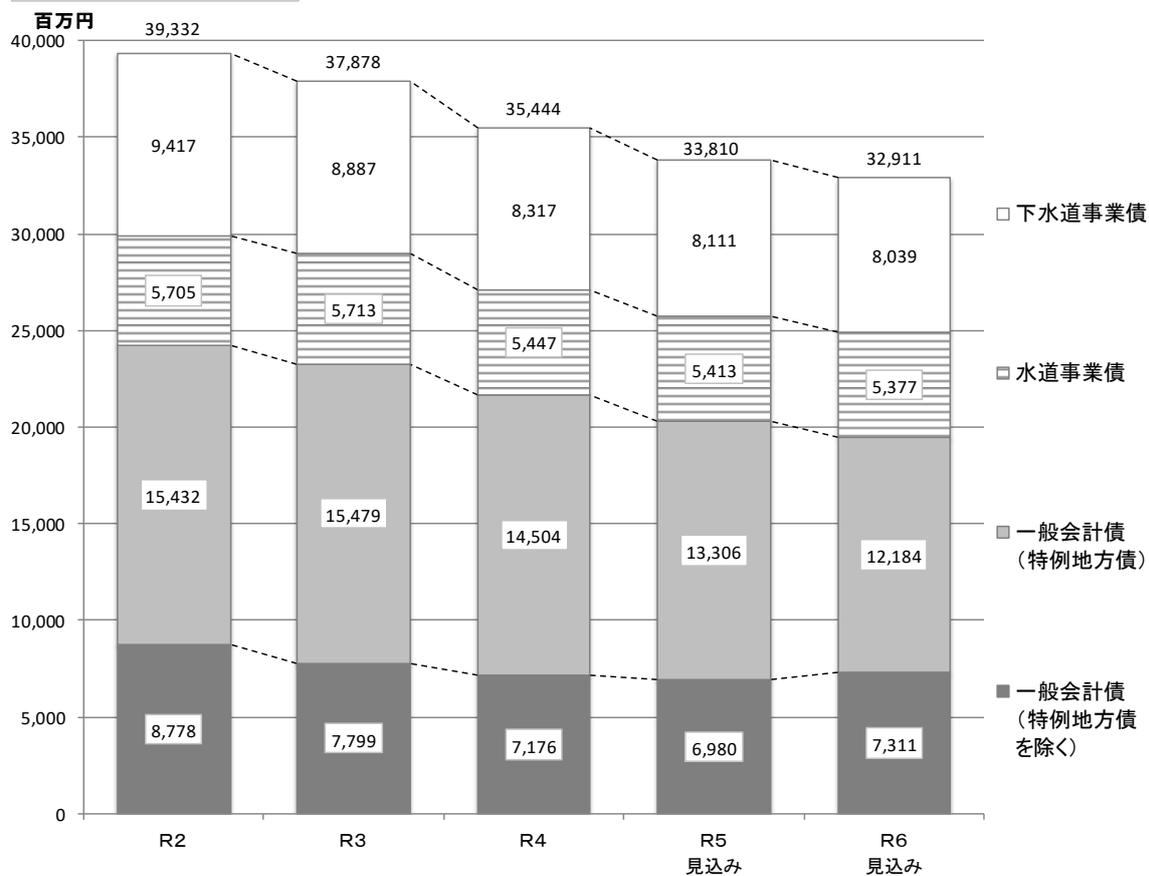
(これらの市債は国の財政政策に基づいて借入れたもので、返済の際にその全額
または一定の割合が交付税に上乘せされ、国から交付されることとなります。)

予算額の概要

5 市債の状況

グラフ 9

市債年度末残高の推移



<参考> 市債(一般会計)の推移

(単位:千円、%)

年度	R2	R3	R4	R5見込み	R6見込み
当初予算額	1,909,500	2,162,300	1,206,700	1,450,800	1,619,300
伸び率	△ 2.9	13.2	△ 44.2	20.2	11.6
依存度	7.2	8.5	4.4	5.3	5.7
年度末現在高	24,210,323	23,278,260	21,680,375	20,286,021	19,495,155
伸び率	△ 2.8	△ 3.8	△ 6.9	△ 6.4	△ 3.9
特例地方債を除いた残高	8,778,057	7,799,736	7,176,561	6,980,370	7,310,965
伸び率	△ 4.3	△ 11.1	△ 8.0	△ 2.7	4.7

主な事業の概要

※事業名に付している「新規」及び「拡充」については、前年度当初予算との対比に基づき表示しています。

主な事業の概要

【子育て支援の強化】

子育て支援の強化

新規	3歳未満児保育料無償化事業	R6年度 予算額	1億679万6千円		R5年度当初予算	
			国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳			1億円	679万6千円
p.33、35、141	子ども未来課					
概要	子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進するため、国に先駆けて、3歳未満児の保育料無償化を実施します。					
主な経費	・3歳未満保育料無償化相当額 1億679万6千円					

保育コンシェルジュ事業 (重層的支援体制整備事業)	R6年度 予算額	390万7千円		R5年度当初予算		
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳				
p.133、135	子ども未来課		260万4千円		130万3千円	
概要	子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、地域における保育所や各種保育サービスに関する情報提供、利用に向けての支援などを行います。				【参考】 ・保育コンシェルジュ1名を子ども未来課に配置	
主な経費	・会計年度任用職員報酬 234万8千円 ・会計年度任用職員期末勤勉手当 88万1千円 ほか					

拡充	子ども等多世代の居場所づくり支援事業 (重層的支援体制整備事業)	R6年度 予算額	234万円		R5年度当初予算	
			国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳				
p.135	子ども未来課		117万円			117万円
概要	子どもや高齢、障害、生活困窮といった垣根を超えて様々な人がつながり、安心して過ごす場を作り出すことで、支えあい意識の醸成や世代・属性の相互理解、外出・交流機会の確保等につなげるため、子ども食堂、多世代参加型食堂及び多世代交流拠点の運営費の補助を行います。					
主な経費	・子ども等多世代の居場所づくり支援事業補助金 234万円					

主な事業の概要
【子育て支援の強化】

拡充	病児・病後児保育事業		R6年度 予算額	4,715万6千円		R5年度当初予算	
						1,163万円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135	子ども未来課		財源内訳	3,143万6千円			1,572万円
概要	<p>病氣中または病気の回復期にある小学6年生までの児童について、保護者の就労等により、家庭での保育が困難な場合に、医療機関に付設された専用スペースでお預かりします。</p> <p>令和6年度は、新たな病児保育施設の整備を予定している事業者へ補助金を交付します。</p>						
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育事業委託料 1,163万円 ・子ども・子育て支援施設整備費補助金 3,552万6千円 						

子ども・子育て支援事業計画策定事業			R6年度 予算額	679万8千円		R5年度当初予算	
						480万7千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135	子ども未来課		財源内訳				679万8千円
概要	<p>子ども・子育て支援法第61条の規定に基づき、市の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等、円滑な実施に向けた事業計画を令和5年度から2か年かけて策定します。</p>					【参考：第三期計画期間】 R7年度～R11年度	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援事業計画策定委託料 679万8千円 						

ファミリー・サポート・センター事業			R6年度 予算額	214万1千円		R5年度当初予算	
						252万6千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135	子ども未来課		財源内訳	142万6千円			71万5千円
概要	<p>子育ての援助を行いたい人と受けたい人が会員となり、会員間における育児の相互援助活動を支援します。</p> <p>(主な援助例：放課後の学童保育室への送迎、一時的な児童の預かり等)</p>					【参考：総会員数(利用回数)】 R2年度：324人(4,203回) R3年度：316人(4,210回) R4年度：357人(2,827回)	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンター事業実施委託料 214万1千円 						

保育所運営費補助事業			R6年度 予算額	2,660万円		R5年度当初予算	
						2,768万円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135	子ども未来課		財源内訳				2,660万円
概要	<p>質の高い保育サービスの提供、多様な保育ニーズに応えるため、民間保育所等に対して運営費の一部を補助します。</p>					【参考：補助内容】 ・保育環境整備費補助金：保育環境向上のための補助 ・障害児保育事業費補助金：特別児童扶養手当受給児童が入所した場合の補助	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所運営費補助金 2,660万円 						

主な事業の概要

【子育て支援の強化】

保育サービス充実促進事業		R6年度 予算額	7,435万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135、137		子ども未来課	財源内訳	4,443万6千円			2,991万6千円
概要	保護者の多様なニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、障害児保育事業等を実施する保育施設に対して補助を行います。 保育に携わる人材の確保や就業の継続を目的に、働きやすい環境の整備に努める保育施設に対して補助を行います。			【参考：補助対象施設】 私立保育所 認定こども園			
主な経費	・保育サービス支援事業費補助金 3,556万円 ・保育対策等促進事業費補助金 530万1千円		・一時預かり事業費補助金 1,964万1千円 ・保育対策総合支援事業費補助金 1,283万円 ほか				

新規	こども家庭センター運営事業	R6年度 予算額	391万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		子ども未来課	財源内訳				391万8千円
概要	妊娠期から子育て期への切れ目のない支援を行う「子育て包括支援センター」と困窮や虐待など困難を抱える家庭への支援を行う「こども家庭総合支援拠点」を統合し、子育て支援の中核的な役割を担う「こども家庭センター」を保健センター内に設置します。 ※こども家庭センターで行う子育て包括支援センター運営事業、母子保健事業、感染症予防事業、出産・子育て応援事業は、個別に掲載してあります。						
主な経費	・会計年度任用職員報酬 315万円 ・費用弁償 11万3千円		・消耗品費 2万3千円 ほか				

ひとり親家庭等児童養育手当支給事業		R6年度 予算額	997万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		子ども未来課	財源内訳				997万2千円
概要	義務教育期間中の児童を養育している、ひとり親家庭等の保護者又は養育者で、市民税所得割が非課税の方に手当を支給します。 ①父若しくは母又は父母の双方が死亡の場合 児童1人 月額 6,000円 ②父母の離婚又は未婚で出産した場合 児童1人 月額 3,000円			【参考：延べ支給対象児童数】 R2年度：死別 180人 離婚等 2,863人 R3年度：死別 181人 離婚等 2,890人 R4年度：死別 140人 離婚等 2,543人			
主な経費	・ひとり親家庭等児童養育手当 997万2千円						

子ども医療費支給事業		R6年度 予算額	2億2,416万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		保険年金課	財源内訳	3,147万7千円			1億9,268万5千円
概要	18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子どもにかかる医療費の一部負担金及び入院時の食事療養標準負担額を支給します。			【扶助費実績】 R2：201,027,258円 R3：226,275,358円 R4：232,901,304円			
主な経費	・審査支払手数料 770万円 ・子ども医療扶助費 2億1,600万円 ほか						

主な事業の概要
【子育て支援の強化】

拡充	放課後児童健全育成事業		R6年度 予算額	2億7,185万9千円		R5年度当初予算	
						2億7,762万円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課		財源内訳	1億2,391万2千円			1億4,794万7千円
概要	放課後等に保護者が就労等により不在となる家庭の児童を、安心・安全に保護し、健全に育成するため、学童保育室の設置・運営を行います。 令和6年度から埼玉第二学童保育室を開設します。 ※学童保育室数：公設19カ所・民設1カ所、計20カ所（総定員990人）			【参考：延べ利用人数（総定員数）】 R2年度：9,807人（950人） R3年度：9,863人（950人） R4年度：9,677人（950人）			
主な経費	・放課後児童対策事業委託料 2億4,231万7千円		・修繕料	50万円			
	・謝金（学童保育室送迎支援事業） 240万円		・建物改修工事請負費	100万円		ほか	

ひとり親家庭等医療費支給事業			R6年度 予算額	3,925万6千円		R5年度当初予算	
						3,932万4千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	保険年金課		財源内訳	1,903万円			2,022万6千円
概要	18歳まで（一定の障害がある場合は20歳未満）の子どもを養育している母子・父子・養育者家庭等の親と子にかかる医療費の一部負担金を支給します。			【扶助費実績】 R2：17,518,712円 R3：16,978,787円 R4：18,433,087円			
主な経費	・審査支払手数料 100万円 ・ひとり親家庭等医療扶助費 3,800万円 ほか						

地域子育て支援拠点事業 （重層的支援体制整備事業）			R6年度 予算額	2,974万4千円		R5年度当初予算	
						3,023万4千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139、141	子ども未来課		財源内訳	1,982万8千円			991万6千円
概要	子育て中の親子が気軽に集い、子育てに関する情報交換や子育て相談をすることができる地域子育て支援拠点の運営や活動支援を行います。 ※実施場所：きつぷプラザあおい、なごみ、つどいの広場（はすのこ・みなみかわら・さくら・ひがし・さきたま）			【参考：延べ利用者数】 R2年度：18,066人 R3年度：21,863人 R4年度：20,358人			
主な経費	・地域子育て支援拠点事業委託料 1,802万3千円		・清掃委託料	43万6千円			
	・地域子育て支援拠点事業費補助金 839万8千円				ほか		

新規	おうち子育て支援事業		R6年度 予算額	4,040万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.141	子ども未来課		財源内訳	2,786万4千円			1,254万3千円
概要	保育所等を利用せずに子育てしている家庭の負担を軽減するため、0歳6カ月から3歳未満の子どもを対象に国のこども誰でも通園制度の試行的事業を行います。また、未就園1・2歳児の保護者の外出を促すことで、育児ストレスの軽減や交流の機会の確保につなげることを目的に旧忍町信用組合店舗内カフェの利用券を配布します。加えて、出生したお子さんを対象におうち子育て支援金を支給します。						
主な経費	・こども誰でも通園事業費補助金 3,570万円		・おうち子育て支援金	180万円			
	・未就園1・2歳児子育て家庭支援給付金 90万円				ほか		

主な事業の概要

【子育て支援の強化】

幼児教育・保育施設等給付費支給事業		R6年度 予算額	16億7,119万5千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		15億9,481万5千円				
p.141		子ども未来課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				11億4,467万4千円				5億2,652万1千円
概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園、幼稚園、保育所、地域型保育事業所等に対して、教育・保育に要する経費を支給します。							
主な 経費	・保育所運営費負担金 13億455万8千円		・地域型保育給付費負担金 1億8,450万7千円					
	・施設等利用給付費負担金 1億8,213万円							

公立保育園運営事業		R6年度 予算額	3億6,120万6千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		3億264万1千円				
p.143、145		子ども未来課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						2,340万円	1,133万円	3億2,647万6千円
概要	長野・持田・南河原の公立保育園3園において、保護者の就労等の理由により、保育を必要とする0歳6か月から5歳児までの保育業務を行います。 令和6年度は、持田保育園において4歳児室及び遊戯室床改修工事、温水ボイラー設備更新工事、EHP空調設備更新工事を行います。また、南河原保育園において園舎外部改修工事設計業務委託を実施します。				【参考：受入児童数】 長野保育園 : 76人 持田保育園 : 70人 南河原保育園 : 48人 (R5年12月末時点)			
主な 経費	【施設事務費】・調査測量設計委託料 200万円		・建物改修工事請負費 1,600万円		・設備改修工事請負費 1,000万円			
	【施設事業費】・賄材料費 2,055万円		・燃料費 202万6千円		ほか			

児童センター管理運営事業		R6年度 予算額	1,211万4千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		3,258万5千円				
p.145、147		子ども未来課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
								1,211万4千円
概要	子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と豊かな情操を育むことを目的として、コミュニティセンターみずしろ3階において、児童センターを運営します。				【参考：延べ利用者数】 R2年度：11,429人 R3年度：15,270人 R4年度：11,481人			
主な 経費	・児童センター運営委託料 796万円		・修繕料 18万5千円		・清掃委託料 220万2千円		ほか	

子育て包括支援センター運営事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	511万5千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		449万2千円				
p.153、155		健康づくり課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				426万2千円				85万3千円
概要	妊娠期から切れ目のない子育て支援体制を確保するため、助産師を「赤ちゃんコンシェルジュ」として位置づけ、妊産婦やその家族が妊娠・出産・育児に関する時期を安心して過ごせるよう負担の解消に努め、必要なサービスの利用に結びつけます。							
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 432万5千円		・印刷製本費（パンフレット） 13万2千円		・手数料 3千円		ほか	

主な事業の概要
【子育て支援の強化】

妊婦健康診査事業		R6年度 予算額	3,653万7千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155		健康づくり課	財源内訳				3,653万7千円
概要	妊婦の健康管理の向上と費用負担軽減を図るため、妊婦健康診査等の費用の一部を助成します。			【参考】 妊婦1人：上限 102,190円 (基本的な妊婦健診14回及び 検査費用)			
主な 経費	・印刷製本費 26万7千円 ・検診費助成金 61万7千円		・検診委託料 3,564万3千円 ・妊婦健康診査契約事務負担金 1万円				

新規 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業		R6年度 予算額	20万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155		健康づくり課	財源内訳	10万円			10万円
概要	低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料の費用を助成します。			妊婦1人当たり10,000円を上限			
主な 経費	・検診費助成金 20万円						

拡充 産後ケア事業		R6年度 予算額	163万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155		健康づくり課	財源内訳	81万9千円			81万9千円
概要	出産後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うため、従来の居宅訪問（アウトリーチ）型の支援に加えて、宿泊型、通所型の支援を実施します。			【参考】 ・1回の出産につき「宿泊型」「通所型」「訪問型」を通算して7回まで			
主な 経費	・妊産婦乳幼児相談業務委託料 163万8千円						

不妊検査・治療費助成事業		R6年度 予算額	200万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155		健康づくり課	財源内訳	40万1千円			159万9千円
概要	不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、検査費及び治療費の一部を助成します。			【参考】 ・治療費助成額：上限10万円 ・検査費助成額：上限2万円または 3万円			
主な 経費	・不妊検査・治療費助成金 200万円						

主な事業の概要

【子育て支援の強化】

新生児聴覚検査費助成事業		R6年度 予算額	186万1千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		186万1千円		
p.155		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
健康づくり課						186万1千円
概要	新生児の聴覚に関する異常を早期に発見し、早期治療および療育につなげるため、検査費に係る経済的負担の軽減を図ります。		【参考】 ・自動聴性脳幹反応検査（自動ABR） 1件5,000円 ・耳音響放射検査（OAE） 1件1,500円			
主な経費	・検診委託料 180万円 ・検診費助成金 5万5千円 ・新生児聴覚検査契約事務負担金 6千円					

産婦健康診査事業		R6年度 予算額	186万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		185万5千円		
p.155		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
健康づくり課			90万円			96万円
概要	産後うつ予防などを目的として、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査（基本的な健診、こころの健康チェック）を実施するとともに、健康診査費用の一部を助成します。		【参考】 ・産婦1人1回上限5,000円			
主な経費	・検診委託料 180万円 ・検診費助成金 5万5千円 ・産婦健康診査契約事務負担金 5千円					

出産・子育て応援事業		R6年度 予算額	4,908万6千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2,899万1千円		
p.155		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
健康づくり課			4,014万7千円			893万9千円
概要	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施します。		【参考】 ・出産応援給付金 5万円 ・子育て応援給付金 5万円			
主な経費	・会計年度任用職員報酬 521万1千円 ・消耗品費 5万円 ・印刷製本費（チラシ） 10万円 ・郵便料 25万7千円 ・手数料 5万3千円 ・出産・子育て応援給付金 4,000万円 ほか					

多子世帯学校給食費給付事業		R6年度 予算額	568万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		599万9千円		
p.255		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
学校給食センター						568万3千円
概要	小・中学校又は特別支援学校小中学部に在籍している児童・生徒を3人以上養育している多子世帯の保護者に対して、小・中学校に在籍している3人目以降の学校給食費を補助し経済的負担を軽減します。					
主な経費	・多子世帯給食費給付金 568万3千円					

健康づくりと福祉の充実

新規	地域福祉推進計画策定事業		R6年度 予算額	500万円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.121	福祉課					500万円
概要	<p>地域の子ども、障害者、高齢者その他の福祉の各分野における共通的な事項を記載し、地域福祉推進の主体である地域住民等の参加を得て、地域生活課題を明らかにし、その解決に必要な施策の内容や体制等について、関係機関等を含めて協議し、目標を定めた「地域福祉推進計画」を策定します。</p>			【参考：第4期計画期間】 R7年度～R11年度			
主な 経費	<p>・地域福祉計画策定委託料 469万5千円 ・委員謝金 30万5千円</p>						

民生委員活動支援事業		R6年度 予算額	1,967万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.121、123	福祉課	1,100万3千円			867万円
概要	<p>地域において、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める民生委員の活動を支援します。</p>					
主な 経費	<p>・民生委員・児童委員連合会交付金 156万3千円 ・民生委員・児童委員地区協議会交付金 103万6千円 ・民生委員・児童委員交付金 1,703万4千円 ・委員報酬 3万1千円 ほか</p>					

地域共生社会推進事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	1,491万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.123	地域共生社会推進室	1,118万7千円			373万円
概要	<p>地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の推進を図ります。令和6年度は、制度や分野を超えた包括的な相談支援体制の構築や多機関協働の取組みを継続的に推進し、漏れのない相談支援体制の構築を図るとともに、制度の狭間のひきこもりやヤングケアラーなどへの訪問支援や生活支援等を推進し、誰ひとり取り残さない支援体制を構築します。</p>					
主な 経費	<p>・謝金 301万9千円 ・訪問支援事業委託料 577万円 ・社会参加支援事業委託料 583万2千円 ほか</p>					

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

障害者生活・就労支援事業		R6年度 予算額	1,009万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.125		福祉課	財源内訳				1,009万2千円
概要	障害のある方が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、北埼玉障害者生活支援センター及び北埼玉障害者就労支援センターに事業委託し、各種相談や必要な支援を行います。			【参考：R4年度実績】 生活支援相談件数：686件 就労支援相談件数：281件			
主な経費	・障害者生活支援センター運営委託料 795万9千円 ・障害者就労支援センター運営委託料 213万3千円						

安心生活創造事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	200万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.125		福祉課	財源内訳	100万円			100万円
概要	社会福祉協議会と連携し、地域福祉の担い手を育成し、市民が地域で相互に支え合う仕組みづくりを進めるとともに、市民同士がボランティアとして必要な支援を提供する仕組みづくりを進めます。						
主な経費	・安心生活創造事業委託料 200万円						

障害者基幹相談支援事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	447万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.125		福祉課	財源内訳	335万7千円			112万1千円
概要	障害者相談支援事業所の支援を行い、抱えている課題の解決に向けた取り組みについて中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」を北埼玉地区（行田市・加須市・羽生市）の3市共同で運営を行います。			【参考：事業内容】 ・総合的・専門的な相談支援 ・相談支援体制の強化 ・権利擁護、虐待防止 等			
主な経費	・障害者基幹相談支援センター運営委託料 447万8千円						

地域活動支援センター運営事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	302万9千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.125		福祉課	財源内訳	227万1千円			75万8千円
概要	創作的活動又は生産活動の機会の提供や社会との交流促進のために通所支援を提供する地域活動支援センターの運営委託を行い、適切な支援体制の確保を行います。			【参考：事業内容】 創作的活動等：手芸、工作の実習指導 その他：機能訓練、入浴介助等			
主な経費	・地域活動支援センター運営委託料 302万9千円						

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

重度心身障害者医療費助成事業		R6年度 予算額	1億5,751万8千円		R5年度当初予算	
					1億5,693万2千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.127	保険年金課					
概要	重度心身障害者が支払う医療費の一部負担金に対して助成をします。			【扶助費実績】 R2：146,959,236円 R3：147,621,878円 R4：146,648,916円		
主な 経費	・審査支払手数料 300万円 ・重度心身障害者医療扶助費 1億5,400万円 ほか					

ひとり暮らし高齢者見守り事業		R6年度 予算額	215万3千円		R5年度当初予算	
					274万5千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129	高齢者福祉課					
概要	在宅のひとり暮らし高齢者を週2回訪問し、安否確認と併せて暮らしぶりや体調の変化の把握を行い、それぞれの状況に応じた支援につなげます。			【参考：訪問実績】 R5年7月～12月 2,086回		
主な 経費	・ひとり暮らし高齢者見守り業務委託料 215万3千円					

地域介護予防活動支援事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	118万3千円		R5年度当初予算	
					138万5千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.131、133	高齢者福祉課					
概要	年齢や心身の状態等によって分け隔てることなく、誰でも一緒に参加できる介護予防活動を地域展開し、地域共生社会の実現を図ります。			【参考：R4年度実績】 ・ご近所型介護予防（100歳体操） 実施団体数 11団体 参加延べ人数 2,771人		
主な 経費	・謝金（ご近所型介護予防事業講師） 33万円 ・手数料（ご近所型介護予防事業講師） 57万円 ・消耗品費（ご近所型介護予防事業教材費）13万1千円 ・通いの場移動支援業補助金 15万円 ほか					

地域包括支援センター運営事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	1億767万6千円		R5年度当初予算	
					1億448万6千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.131、133	高齢者福祉課					
概要	高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を続けられるよう必要な相談・援助を包括的に行う「地域包括支援センター」を市内に5か所設置し、運営します。 また、地域共生社会の実現のため、対象の世代に関わらず、他機関との連携、協働で支援します。					
主な 経費	・委員謝金（地域包括支援センター相談協力員） 123万6千円 ・委員謝金（地域包括支援センター運営協議会）10万円 ・地域包括支援センター運営委託料 1億174万5千円 ほか					

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

生活支援体制整備事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	364万6千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.131、133		高齢者福祉課	財源内訳	210万4千円		84万1千円	70万1千円
概要	地域課題や資源の把握を行い、課題と資源のマッチングや、新たなサービスの創出、関係機関とのネットワーク構築を図り、多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者、障害者等の社会参加を一律的に図り、高齢者等も共に生きる地域共生社会を構築します。						
主な経費	・生活支援体制整備事業委託料 360万円5千円 ・謝金（研修等講師） 1万円 ほか						

新規	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	R6年度 予算額	27万3千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133		保険年金課	財源内訳			27万3千円	
概要	KDB（国保データベース）システムを活用し、地域の健康課題の分析と支援対象者を把握することで、分析結果に基づいた医療、介護、保健事業等の提供や通いの場を活用した支援アプローチを庁内関係部署や関係機関と連携し、協力しながら取り組んでいきます。令和6年度は5圏域の日常生活圏域のうち2圏域で健康状態不明者を対象としたハイリスクアプローチと通いの場を活用した栄養・口腔等のフレイル予防などの健康教育・健康相談を実施します。						
主な経費	・謝金 9万8千円 ・消耗品費 14万7千円 ・郵便料 2万8千円						

被保護者就労支援事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	315万1千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.147		福祉課	財源内訳	236万円			79万1千円
概要	被保護者で就労可能な稼働年齢層の者を対象に、就労支援員がハローワークと協力しながら、求職活動のマナーなどの初歩から丁寧に助言指導を行うことにより被保護者が就労し自立した生活を行うための支援を行います。						
主な経費	・会計年度任用職員報酬 185万9千円 ・会計年度任用職期末勤勉手当 69万7千円 ・会計年度任用職共済組合負担金 17万5千円 ・会計年度任用職社会保険料 26万7千円 ほか						

被保護者健康管理支援事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	212万3千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.147		福祉課	財源内訳	159万2千円			53万1千円
概要	被保護者の医療扶助のレセプトデータを分析することにより、被保護者の受診状況や傾向を把握し、被保護者の生活習慣病の発症予防や重症化予防のための助言指導を行い、被保護者の健康増進を図ります。						
主な経費	・健康管理支援業務委託料 212万3千円						

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

生活困窮者自立相談支援事業 (重層的支援体制整備事業)		R6年度 予算額	1,275万3千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.149		福祉課	財源内訳	956万4千円			318万9千円
概要	第2のセーフティネットとして生活保護に至る前の段階で自立に向けた支援を行うことにより、課題がより複雑化・深刻化する前に自立の促進を図るため、相談支援を行います。生活保護の受給を制限するための事業ではなく、生活保護が必要な人には適切につなぐなど生活保護制度とは両輪として機能するものです。						
主な経費	・相談支援業務委託料 1,275万3千円						

生活困窮者自立支援事業		R6年度 予算額	365万6千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.149		福祉課	財源内訳	202万8千円			162万8千円
概要	生活困窮者の早期の自立促進を図るため、住居確保給付金の支給、学習支援を行います。						
主な経費	・学習支援業務委託料 285万4千円 ・住居確保給付金 80万2千円						

休日急患診療事業		R6年度 予算額	1,738万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.151		健康づくり課	財源内訳				1,738万円
概要	年末年始を含む日曜・祝日の急患診療について、行田市医師会に委託し、市民が安心して受診できる環境を整備します。		【参考】		・休日1日の診療につき 1医療機関 200,000円		
主な経費	・休日急患診療実施委託料 1,738万円						

小児救急医療体制整備支援事業		R6年度 予算額	204万5千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.153		健康づくり課	財源内訳				204万5千円
概要	熊谷・深谷・児玉地区第二次救急医療圏の休日夜間・年末年始における小児救急医療について、圏域内3病院に対し、8市町の負担金により、診療体制を維持するための支援及び小児救急医療を担う医師の不足を解消するために圏域外からの小児科医派遣受入れを支援します。令和6年度は、幹事市（本庄市）に負担金を支出します。		【参考】		・小児救急医療支援事業負担金 1,189,324円 ・医師派遣事業負担金 855,094円		
主な経費	・熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業負担金 204万5千円						

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

健康づくり推進事業		R6年度 予算額	232万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.153		健康づくり課		財源内訳		国・県支出金	市債
				10万円		その他	一般財源
						1千円	222万7千円
概要	<p>市民が自身の健康を意識し、自ら健康づくり活動に取り組むためのきっかけづくりとして、以下の6事業を行うことで、健康寿命の延伸を目指します。</p> <p>【実施事業】①禁煙チャレンジ応援事業 ②健康づくりチャレンジポイント事業 ③健康づくり教室開催事業 ④糖尿病早期発見事業 ⑤熱中症予防対策事業 ⑥自殺対策事業</p>						
主な経費	<p>・褒賞品費 40万円 ・禁煙チャレンジ応援プラン助成金 25万円 ・糖尿病予防検体測定負担金 15万6千円 ・自殺対策計画策定事業 84万6千円 ほか</p>						

がん対策及び検診等推進事業		R6年度 予算額	5,860万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.155、157		健康づくり課		財源内訳		国・県支出金	市債
				106万2千円		その他	一般財源
						53万1千円	5,700万9千円
概要	<p>自覚症状のないうちにがんや疾病を発見し、早期に適切な治療を行えるよう、集団検診・個別検（健）診を実施します。また、骨髄ドナー助成・がん患者医療用ウィッグ購入費助成によりがん患者等に対する支援を行います。</p> <p>【参考：がん検診及び健康診査等項目】 ・肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん ・子宮がん ・健康診査・肝炎ウイルス検診 ・歯周病検診・骨粗しょう症検診</p>						
主な経費	<p>・検診委託料 5,571万8千円 ・謝金 17万5千円 ・印刷製本費 100万円 ・郵便料 120万円 ・骨髄移植ドナー助成金 21万円 ・がん患者医療用ウィッグ購入費助成金 18万円 ほか</p>						

新規	若年者在宅ターミナルケア支援事業	R6年度 予算額	91万5千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.157		健康づくり課		財源内訳		国・県支出金	市債
						その他	一般財源
							91万5千円
概要	<p>末期と診断された若年のがん患者が、自分らしく住み慣れた地域で安心して日常生活を送れるよう、在宅療養生活に要する経費の一部を助成します。</p> <p>【参考】 対象者：18歳から39歳までのがん患者のうちターミナルの診断を受け、在宅療養生活支援が必要な方</p>						
主な経費	<p>・若年者在宅ターミナルケア助成金 91万5千円（対象サービス利用料の9割 90万円、意見書作成料 1万5千円）</p>						

拡充	感染症予防事業	R6年度 予算額	2億5,257万7千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.157		健康づくり課		財源内訳		国・県支出金	市債
				279万1千円		その他	一般財源
							2億4,978万6千円
概要	<p>予防接種の実施により、感染症による死亡率の低下、感染後遺症の予防及び流行抑制を図ります。また、50歳以上の方を対象に带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成することにより、带状疱疹の発症を予防し、健康の保持増進を図ります。</p> <p>【小児期～学齢期】ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎、BCG、麻しん、風しん、日本脳炎 Hib、肺炎球菌（小児）、水痘、B型肝炎、ロタウイルス、HPV 【高齢期】インフルエンザ、肺炎球菌（高齢者） 【追加対策】風しん第5期（令和6年度まで） 【助成】带状疱疹等</p>						
主な経費	<p>・予防接種委託料 2億3,371万6千円 ・検診委託料（風疹抗体検査） 362万3千円 ・印刷製本費 234万3千円 ・予防接種費助成金 1,044万9千円 ほか</p>						

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

シルバー人材センター運営費補助事業		R6年度 予算額	1,880万2千円		R5年度当初予算	
					2,226万7千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.167	高齢者福祉課					
概要	高齢者が地域で働くことを通じて地域社会の担い手としての生きがいを見出すことで、活力ある高齢社会を実現できるよう、シルバー人材センターの運営費を補助します。		【参考：会員数】 R5年12月末時点 337人			
主な経費	・行田市シルバー人材センター補助金 1,880万2千円					

人間ドック助成事業		R6年度 予算額	3,250万円		R5年度当初予算	
					3,226万円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133、322	保険年金課					
概要	病気の早期発見のため、国民健康保険被保険者、後期高齢者医療制度の被保険者に人間ドック、脳ドック等の検査料の一部を助成します。		【参考：助成金額】 人間ドック助成金額 2万8千円 脳ドック助成金額 2万円 併診ドック助成金額 4万円			
主な経費	【一般会計/後期高齢者医療事業費】 ・健康診断助成金 774万円 【国民健康保険事業費特別会計/疾病予防費】 ・健康診断助成金 2,476万円					

医療費適正化促進事業		R6年度 予算額	24万6千円		R5年度当初予算	
					26万1千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.310、322	保険年金課					
概要	医療費適正化の取り組みの一環として、増加が見込まれる医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の使用促進（ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担が300円以上安くなる世帯を対象に抽出し、年4回通知する等）を行います。		【参考：通知世帯数】 令和4年度（年4回通知） 606通			
主な経費	【一般管理費】 ・消耗品費 10万3千円 【保健衛生普及費】 ・印刷製本費 4万7千円 ・郵便料 8万4千円 ・コールセンター運用経費負担金 1万2千円					

特定健康診査等事業		R6年度 予算額	6,247万3千円		R5年度当初予算	
					6,097万8千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.322	保険年金課					
概要	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、無料で受けられる特定健康診査、特定保健指導を実施し、生活習慣病の予防、早期発見に努めます。		【参考：特定健診受診率】 R4年度 38.8%（法定報告）			
主な経費	・特定保健指導委託料 92万1千円 ・健康診査委託料 4,375万円 ・健康診査受診勧奨業務委託料 1,208万8千円 ・記念品費 25万円 ・郵便料 150万円 ほか					

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

介護保険サービス費給付事業		R6年度 予算額	65億1,477万4千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		65億1,773万円				
p.392、394		高齢者福祉課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				22億4,758万9千円			41億1,493万3千円	1億5,225万2千円
概要	要介護又は要支援認定を受けた被保険者が、決められたケアプランに基づき介護サービスを受けた場合の給付を行います。			【参考：要介護・要支援認定者数】 R5年12月末時点：3,941人				
主な経費	【2款 保険給付費の各事業費】 ・ 居宅介護サービス給付費 28億2,438万4千円 ・ 地域密着型介護サービス給付費 6億4,673万7千円 ・ 施設介護サービス給付費 21億1,978万円 ・ 居宅介護サービス計画給付費 3億3,260万9千円 ほか							

在宅医療・介護連携推進事業		R6年度 予算額	1,008万5千円		R5年度当初予算			
予算の説明書		担当部署		897万9千円				
p.400		高齢者福祉課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				782万3千円			226万2千円	
概要	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制を支援します。			<ul style="list-style-type: none"> ・ 多職種連携ノート「わたしの人生ファイル」の配布 ・ 広報誌「行田人」年3回発行 ・ 医療・介護専門職への研修 ・ 「人生会議（ACP）」の普及 				
主な経費	・ 在宅医療・介護連携支援センター運営委託料 850万3千円 ・ 委員謝金 69万円 ・ 謝金 7万円 ほか							

【重層的支援体制整備事業】

重層的支援体制整備事業	R6年度 予算額	R5年度 当初予算
	1億9,606万2千円	1億9,264万円

地域共生社会の実現に向けた具体的な取組みである重層的支援体制整備事業が、国において令和3年4月に創設され、本市では、令和6年度から本格的に実施します。

重層的支援体制整備事業とは、既存の相談支援や地域づくり支援の取組みを活かし、子ども・障害・高齢・生活困窮といった分野別の支援体制では対応しきれないような“地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズ”に対応する包括的な支援体制（世帯「丸ごと」の支援）を構築するため、「包括的な相談支援事業」、「多機関協働事業」、「アウトリーチ（訪問支援）事業」、「参加支援事業」、「地域づくり事業」を一体的に実施するものです。

事業の区分	事業名	R6年度 予算額	R5年度 当初予算	担当部署	概要掲載 ページ
包括的な相談支援事業	保育コンシェルジュ事業	390万7千円	340万円	子ども未来課	p.16
	子育て包括支援センター運営事業	511万5千円	449万2千円	健康づくり課	p.20
	障害者基幹相談支援事業	447万8千円	412万2千円	福祉課	p.24
	地域包括支援センター運営事業	1億767万6千円	1億448万6千円	高齢者福祉課	p.25
	被保護者就労支援事業	315万1千円	240万5千円	福祉課	p.26
	被保護者健康管理支援事業	212万3千円	323万8千円	福祉課	p.26
	生活困窮者自立相談支援事業	1,275万3千円	1,292万2千円	福祉課	p.27
多機関協働事業	地域共生社会推進事業	1,491万7千円	1,717万円	地域共生社会推進室	p.23
アウトリーチ（訪問支援）事業					
参加支援事業					
地域づくり事業	子ども等多世代の居場所づくり支援事業	234万円	126万円	子ども未来課	p.16
	地域子育て支援拠点事業	2,974万4千円	3,023万4千円	子ども未来課	p.19
	安心生活創造事業	200万円	178万8千円	福祉課	p.24
	地域活動支援センター運営事業	302万9千円	216万5千円	福祉課	p.24
	地域介護予防活動支援事業	118万3千円	138万5千円	高齢者福祉課	p.25
	生活支援体制整備事業	364万6千円	357万3千円	高齢者福祉課	p.26

※各事業は、「主な事業の概要」の再掲

主な事業の概要

【公共交通の利便性向上】

公共交通の利便性向上

新規 乗合型AIオンデマンド交通運行事業		R6年度 予算額	3,794万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95	交通対策課					3,794万2千円
概要	AIを活用し、利用者の予約に応じた効率的な配車により運行する新たな乗合型の交通モビリティを導入します。定時定路線ではなく利用者の予約に応じた運行により、利用者の利便性の向上を図るとともに、運転手の効率的な配置で、持続可能な公共交通システムを構築します（令和7年1月運行開始予定）。					
主な 経費	・ AIオンデマンド交通事業補助金 3,185万3千円 ・ 消耗品費 4万3千円 ・ 印刷製本費 184万8千円 ・ 郵便料 97万8千円 ・ 講習委託料 124万8千円 ・ 看板等作成委託料 197万2千円					

市内循環バス運行事業		R6年度 予算額	1億222万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95	交通対策課				26万4千円	1億195万9千円
概要	高齢者などの公共交通を必要とする方の移動手段を確保するとともに、公共施設や観光施設等への利用者の移動の利便性向上を図ります。		【参考：運行路線】 東循環コース、北東コース、北西コース、西循環コース、南大通り線コース、観光拠点循環コース			
主な 経費	・ 循環バス運行経費補助金 1億103万5千円 ・ 消耗品費 2万5千円 ・ 印刷製本費 110万円 ・ 修繕料 3万3千円 ・ 郵便料 3万円					

デマンドタクシー事業		R6年度 予算額	2,121万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95	交通対策課					2,121万4千円
概要	市内循環バス等の停留所までの移動が困難な交通弱者（75歳以上の高齢者及び障害者）の移動手段を確保するため、市と協定を締結した事業者のタクシーを利用した際に利用料金の一部を助成します。新たに導入する乗合型のAIオンデマンド交通の運行開始までの事業実施を予定しています。		【参考】 協定事業者：2社 利用登録者：4,455人 （R5年12月末時点）			
主な 経費	・ デマンドタクシー利用助成費 2,114万8千円 ・ 消耗品費 2万円 ・ 郵便料 4万6千円					

主な事業の概要
【公共交通の利便性向上】

生活路線バス運行支援事業		R6年度 予算額	2,337万3千円		R5年度当初予算	
					3,609万6千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95	交通対策課					
概要	市民の重要な移動手段のひとつである生活路線バスの運行継続のため、運行経費の一部を補助します。			【参考：支援路線】 ・朝日バス吹上線 ・国際十王交通犬塚線		
主な経費	・生活路線バス運行事業補助金 2,100万2千円 ・熊谷駅・犬塚間路線バス利用促進協議会負担金 142万1千円 ・公共交通乗降調査委託料 95万円					

主な事業の概要

【市民の安全・安心】

市民の安全・安心

新規	自転車用ヘルメット購入費補助事業		R6年度 予算額	309万8千円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.93、95	交通対策課					309万8千円
概要	令和5年4月に施行された道路交通法の一部改正により、自転車利用者は乗車用ヘルメットを年齢に関係なく着用することが努力義務化されたことから、普及啓発及び着用の定着化を目的として安全基準に適合した税込3,000円以上のヘルメットを購入した場合に2,000円を補助します（行田商店共通商品券で交付）。						
主な経費	・自転車用ヘルメット購入費補助金 300万円 ・郵便料 9万8千円						

交通安全施設整備事業			R6年度 予算額	1,400万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
	p.93	交通対策課					1,400万円
概要	道路交通の円滑化と交通事故を未然に防ぐため、交通安全施設の設置及び修繕を行い、道路交通の危険箇所を改善します。						
主な経費	・交通安全施設整備工事請負費 600万円 ・修繕料 800万円						

スマート街路灯・LED街路灯維持管理事業			R6年度 予算額	265万9千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
	p.93	交通対策課					265万9千円
概要	令和4年度に全灯をLED化した市道の道路照明灯（一部、通信機能を有するスマート街路灯）の維持管理を行います。						
主な経費	・道路照明設備維持管理委託料 265万9千円						

主な事業の概要
【市民の安全・安心】

防犯灯設置費補助事業		R6年度 予算額	160万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.101		地域活動推進課	財源内訳			160万円
概要	夜間屋外における犯罪抑止対策として、自治会が設置又は修繕しようとする防犯灯に関する費用の一部を補助し、地域の安全・安心に向けた活動を支援します。補助金額は費用の90%とし、次に掲げる金額を上限とします。 ① 独立式新設：2万5千円 ② 共架式新設：2万円 ③ 移設：1万円 ④ 修繕：2万円		【参考：令和5年度補助実績】 ・独立式 1灯 ・移設 4灯 ・共架式 44灯 ・修繕 37灯 (12月末時点)			
主な経費	・防犯灯設置費補助金 160万円					

防犯灯電気料補助事業		R6年度 予算額	1,310万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.101		地域活動推進課	財源内訳			1,310万円
概要	夜間屋外における犯罪防止対策として、自治会が設置した防犯灯の電気料金を補助し、地域の安全・安心に向けた活動を支援します。					
主な経費	・防犯灯電気料補助金 1,310万円					

新規	防犯カメラ設置事業		R6年度 予算額	200万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
p.101		地域活動推進課	財源内訳			200万円	
概要	市民の安全・安心を守るため、犯罪の抑止効果が期待できる防犯カメラを設置し、防犯のまちづくりを推進します。						
主な経費	・防犯カメラ設置工事請負費 200万円						

新規	住宅用防犯カメラ設置費補助事業		R6年度 予算額	150万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
p.101		地域活動推進課	財源内訳			150万円	
概要	留守中の家屋に侵入し窃盗を行う空き巣等の対策として、住宅に防犯カメラを設置する世帯に対し、補助金を交付します。 (補助率1/2、補助金上限額 30,000円/件)						
主な経費	・住宅用防犯カメラ設置費補助金 150万円						

主な事業の概要

【市民の安全・安心】

新規		特殊詐欺等対策機器購入費補助事業	R6年度 予算額	100万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.101	地域活動推進課			50万円			50万円
概要	振り込み詐欺等の対策として、電話を呼び出す前に自動応答し、通話録音する機能を持つ固定電話機又は固定電話機に取り付け可能な外部機器を購入する世帯に対し、補助金を交付します。 (補助率1/2、補助金上限額 10,000円/件)						
主な経費	・特殊詐欺等対策機器購入費補助金 100万円						

新規		犯罪被害者等見舞金給付事業	R6年度 予算額	50万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.101	地域活動推進課						50万円
概要	犯罪被害者及びその家族が再び平穏な日常生活を営むことができるよう、犯罪被害者等の経済的な負担を軽減するため、死亡見舞金又は傷害見舞金を支給します。 (死亡見舞金：30万円、傷害見舞金：10万円)						
主な経費	・犯罪被害者等見舞金 50万円						

田んぼダム事業			R6年度 予算額	2,070万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.173	農政課				1,300万円		770万円
概要	昨今増加する大雨や台風などによる河川流域の水害の軽減を図るため、水田貯留設備を整備します。				【参考：工事実施場所】 忍川流域の星宮地区16ha		
主な経費	・調査測量設計委託料 150万円 ・水田貯留設備整備工事請負費 1,920万円						

新規		商工センター施設設備更新事業	R6年度 予算額	1,040万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	商工観光課				990万円		50万円
概要	◎指定避難所としての環境の改善やユニバーサルデザインの観点から和式便器を洋式化します。 ◎非常用発電設備の改修を実施します（令和6年度：設計、令和7年度：工事）。 ◎雨水水中ポンプ交換等修繕を実施します。						
主な経費	・設備改修工事請負費 790万円 ・調査測量設計委託料 200万円 ・修繕料 50万円						

主な事業の概要
【市民の安全・安心】

出水対策事業		R6年度 予算額	1億6,277万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億9,627万円		
p.189、191		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
			200万円	1億5,570万円		507万円
概要	<p>◎流域貯留浸透事業：埼玉県が行う忍川浸水対策重点地域緊急事業と連携し、校庭貯留施設を整備します。（令和6年度：泉小の詳細設計業務） また、忍川から忍沼川への逆流防止堰の必要性を検討します。</p> <p>◎排水機場設備更新事業：上荒井ポンプ場の自家発電設備の更新、第8号排水機場の除塵機設備の修繕を行います。</p>					
主な経費	<p>【河川等改修費】 ・調査測量設計委託料 1,230万円 【河川維持管理費】 ・設備改修工事請負費 1億5,020万円 ・器具・機材借上料 27万円</p>					

防火服更新事業		R6年度 予算額	663万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		673万8千円		
p.201		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						663万5千円
概要	<p>経年劣化により防火性能が低下した防火服について、令和3年度から4カ年計画で総務省から2017年に発せられた「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に対応した防火服に更新します。</p>			<p>【参考：更新予定数】 R3年度 31着 R4年度 25着 R5年度 25着 R6年度 21着</p>		
主な経費	<p>・被服費 663万5千円</p>					

救急救命士養成事業		R6年度 予算額	303万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		291万円		
p.201、203		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						303万3千円
概要	<p>高度な救命処置が可能な救急救命士の新規養成により救急車への一定搭乗率を維持し、救命率の向上を図ります。また、救急救命士の資格を有する者に対しては厚生労働省の定めるガイドライン等に基づく再教育として、病院実習を実施することで救命処置能力の維持・向上を図ります。</p>			<p>【参考】 R5年度 救急救命士数 30名 新規養成数 1名 R6年度 救急救命士数 31名 新規養成数 1名</p>		
主な経費	<p>・手数料 4万7千円 ・救急救命措置事後検証業務委託料 8万円 ・救急救命士病院実習委託料 80万円 ・救急救命処置特定行為指示業務委託料 5万円 ・救急救命士教育訓練事業負担金 205万6千円</p>					

災害現場中継システム整備事業		R6年度 予算額	132万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		565万4千円		
p.201、203		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						132万7千円
概要	<p>的確な災害初動対応を実施するため、災害対応ドローン及び現場中継システムを活用するとともにドローン等の機器の整備及びオペレーターの養成を行います。</p>					
主な経費	<p>・研修負担金（オペレーター養成） 33万4千円 ・通信料 4万8千円 ・保険料 21万円 ・手数料 20万7千円 ・O Aシステム利用料 52万8千円</p>					

主な事業の概要

【市民の安全・安心】

消防団装備の充実強化事業		R6年度 予算額	90万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203、205		消防本部	財源内訳		31万6千円	59万1千円
概要	消防団充実強化法第14条により、消防団の装備の改善が明記され、装備の基準が改正されたことを踏まえ、新基準に定められている装備の配備を計画的に進め、消防団員の安全を確保するとともに、大規模災害時に対応できる消防力の充実強化を図ります。		【参考：令和6年度購入予定資機材】 ・備蓄食料 ・救助工具セット ・防火手袋 ・担架			
主な経費	【消防団活動費】 ・消耗品費 34万8千円 ・被服費 31万7千円 【消防施設整備費】 ・事業用器具費 24万2千円					

消防車両更新事業		R6年度 予算額	1億6,000万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.205		消防本部	財源内訳	1億4,930万円		1,070万円
概要	各種災害時に対応する消防力の維持を図るため、行田市消防本部管理車両更新基準に基づき、消防車両を更新します。 令和6年度は、本署に救助工作車を配備します。		【参考：整備実績】 R4年度 本署 ポート積載車 消防団 消防ポンプ車 R5年度 本署 化学消防自動車			
主な経費	・車両購入費（資機材を含む） 1億6,000万円					

拡充	消防緊急通信指令センター共同運用事業	R6年度 予算額	1億570万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203、205		消防本部	財源内訳	8,270万円		2,300万2千円
概要	消防隊・救急隊等に対し、迅速かつ確かな出動指令を行い、通信指令業務の効率的な運用を図るため、高機能指令センターを熊谷市と共同運用しています。 令和6年度は、指令システムの「通信系機器」の更新と、署所に設置された機器の耐用年数を考慮した更新を計画しています。		【参考】 平成23年10月より、熊谷市と共同運用開始			
主な経費	【消防本部及び消防署運営費】 ・消防通信指令事務協議会負担金 8,359万2千円 【消防施設整備費】 ・施設機械設備保守点検委託料 583万円 ・設備更新工事請負費 1,628万円					

防災士資格取得支援事業		R6年度 予算額	191万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207、209		危機管理課	財源内訳			191万3千円
概要	地域防災の担い手となる意欲のある方に防災士資格を取得してもらい、地域防災力を向上させるため、講座を開催するとともに受講料を公費で負担します。		【参考：防災士】 地域防災の担い手として十分な意識を持ち、一定の知識・技能を修得していることについてNPO法人日本防災士機構が認証する資格			
主な経費	・謝金 60万円 ・消耗品費 38万円 ・運搬費 12万1千円 ・手数料 72万円 ・研修委託料 9万2千円					

主な事業の概要
【市民の安全・安心】

自主防災組織資器材購入費補助事業		R6年度 予算額	160万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.209		危機管理課	財源内訳				160万円
概要	地域防災力を向上させるため、防災資機材の購入費について、その一部を補助することで自主防災組織の育成・強化を図ります。			【参考：組織数】 R3年度：180団体 R4年度：180団体 R5年度：180団体（12月末時点）			
主な経費	・自主防災組織補助金 160万円						

防災体制整備事業		R6年度 予算額	400万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.209		危機管理課	財源内訳				400万円
概要	市内52カ所の指定避難所に設置した防災備蓄倉庫に、備蓄食料や生活用品を備蓄するほか、災害発生時における避難所運営に必要な資材を整備します。			【参考：主な備蓄品】 ・保存水 ・アルファ米 ・液体ミルク ・生理用品 ・簡易トイレ など			
主な経費	・防災備蓄品費 400万円						

災害情報伝達強化事業		R6年度 予算額	4,516万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.209		危機管理課	財源内訳		3,960万円		556万2千円
概要	災害時に迅速かつ確実に情報を伝達するため、防災行政無線に加え、防災無線音声応答サービスや緊急情報等電話配信サービスを運用することで、情報伝達の多様化を図ります。 また、防災行政無線の放送と同時にホームページやSNS等で情報発信できるよう防災行政無線操作卓の更新を行います。（令和5年度からの継続事業）						
主な経費	・通信費 150万円 ・防災行政無線保守点検委託料 368万5千円 ・避難情報等電話配信システム利用料 31万7千円 ・防災行政無線操作卓更新工事請負費 3,960万円 ほか						

拡充	防災フェア開催事業	R6年度 予算額	65万7千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.209		危機管理課	財源内訳				65万7千円
概要	市民の防災意識高揚と知識の取得を目的として、従来行っていた行田市防災訓練の参加対象者を見直し、広く一般の方が来場できる「行田市防災フェア（仮称）」を開催します。						
主な経費	・消耗品費 10万円 ・会場設営委託料 50万円 ほか						

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

地域コミュニティと市民活動の推進

新規	市制施行75周年記念事業		R6年度 予算額	500万円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.91	企画政策課					500万円
概要	市制施行から75周年を迎えることから、この節目の年を市民の皆様と祝うことで、市民の皆様の行田への郷土愛や一体感の醸成を図り、まちの活性化につなげることを目的に記念事業を実施します。						
主な経費	・市制施行75周年記念事業実行委員会交付金 500万円						

自治会等補助事業		R6年度 予算額	3,090万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.101	地域活動推進課				522万円	2,568万7千円
概要	地域に住む一人ひとりが助け合い、地域コミュニティの醸成を図りながら、快適で住みよい地域づくりを行う自治会等の運営費用の一部の補助や、自治会同士の連携を深め、統一的に自治会がより良い活動を実施するための取り組みを行っている自治会連合会を支援し、地域の活性化を推進します。		【参考：令和5年度補助実績】 自治会補助金： 2,948万円 自治会青年部女性部補助金： 68万8千円			
主な経費	・自治会補助金 2,893万2千円 ・自治会連合会補助金 126万7千円 ・自治会青年部女性部補助金 70万8千円					

男女共同参画推進事業		R6年度 予算額	249万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.107	男女共同参画推進センター				3万2千円	246万2千円
概要	「行田市男女共同参画推進条例」の基本理念に則り、男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進を図ります。 行田市基本構想策定にともない、第4次ぎょうだ男女共同参画プランをよりよいものにするための見直しを行います。		【参考：主な事業】 ・各種講座・セミナー ・DV防止、被害者の支援 ・女性の再就職支援			
主な経費	・委員報酬（推進審議会委員11名、年5回）28万円 ・謝金 126万5千円 ・研修委託料 15万4千円 ほか					

【地域コミュニティと市民活動の推進】

市民活動サポートセンター運営事業		R6年度 予算額	260万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.109	地域活動推進課					260万7千円
概要	市民や市民団体の実施する様々な市民公益活動を支援するための活動拠点として市民活動サポートセンターを運営し、協働のまちづくりを推進します。					
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬 211万2千円 消耗品費 18万円 通信料 12万円 謝金 6千円 ほか 					

国際交流イベント開催事業		R6年度 予算額	3万7千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.109	地域活動推進課					3万7千円
概要	国際交流に関する市民活動団体を周知するとともに、多文化共生に関する意識の醸成を図るため、多言語・多文化に触れることを目的とした国際交流イベントを開催します。					
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 謝金 1万7千円 消耗品費 2万円 					

市民活動やる気応援事業		R6年度 予算額	20万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.109	地域活動推進課					20万円
概要	市民、NPO又は地域活動団体が実施する子育てや教育などに対する新たな活動や活動開始期における基盤整備を応援するために助成金を交付し、協働のまちづくりを推進します。				【参考：対象事業】 <ul style="list-style-type: none"> NPOや地域活動団体の新たな取組の支援 NPO法人等の活動開始期における基盤整備への支援 	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動やる気応援助成金 20万円 					

主な事業の概要

【持続可能なインフラ整備】

持続可能なインフラ整備

農道整備・農道補修事業		R6年度 予算額	951万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.173		農政課	財源内訳		850万円		101万円
概要	農業振興地域の市道網を効率的・効果的に整備することにより、高生産性農業を促進し、大型農業機械の導入・通行を図り、併せて一般交通車両の通行量増加に対応する等、農村地域の環境改善を図ります。			【参考：令和6年度工事延長】 農道整備工事L=120m 農道補修工事L=150m			
主な 経費	・農道整備工事請負費 456万円 ・農道補修工事請負費 495万円						

拡充	道路維持補修事業	R6年度 予算額	4億2,425万4千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.185、187		道路治水課	財源内訳	790万円	1億5,740万円		2億5,895万4千円
概要	<p>◎道路パトロールにより、道路状況を的確に把握し、自動車や自転車、歩行者の安全確保を図ります。</p> <p>◎生活道路等整備事業評価制度や舗装修繕計画に基づき、道路施設の適切な維持管理を行います。</p> <p>◎通学路整備計画に基づき、通学路の安全対策を実施します。</p>						
主な 経費	・調査測量設計委託料 2,300万円 ・側溝修繕工事請負費 1億3,378万円 ・道路舗装修繕工事請負費 7,678万円 ・幹線道路舗装修繕工事請負費 3,400万円 ほか						

拡充	道路新設改良事業	R6年度 予算額	2億1,385万4千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.187		道路治水課	財源内訳	4,770万円	9,700万円		6,915万4千円
概要	<p>◎生活道路等整備事業評価制度に基づき、優先度の高い道路の拡幅整備工事を行います。</p> <p>◎未舗装の道路の舗装工事を実施し、交通の利便性の向上に寄与します。</p> <p>◎道路側溝の敷設により排水処理機能の向上及び道路交通の安全性の確保を図ります。</p> <p>◎行田市中央地内の行田市No.1踏切道を通行する歩行者及び車両による接触事故を防ぎ、安全で快適な歩行空間を確保するため、踏切道の拡幅事業を実施します。</p>						
主な 経費	・調査測量設計委託料 3,000万円 ・道路改良工事請負費 3,584万円 ・道路舗装新設工事請負費 1,184万円 ・側溝整備工事請負費 1,968万円 ・踏切拡幅事業負担金 9,350万円 ほか						

主な事業の概要
【持続可能なインフラ整備】

幹線道路整備事業		R6年度 予算額	1億1,916万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億400万円		
p.187、189		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
			1,960万円	8,960万円		996万5千円
概要	幹線道路の拡幅整備により地域間のアクセスを強化し、広域交通の利便性向上及び周辺住民の生活環境の改善を図ります。			【対象整備路線】 荒木須加幹線道路 須加地区道路改良工事(R5～R8年度) L=830m W=11.0m～15.0m		
主な 経費	・鑑定料 46万5千円 ・道路改良工事請負費 8,600万円		・調査測量設計委託料 930万円 ・土地購入費 300万円		・登記委託料 40万円 ・物件移転等補償料 2,000万円	

橋りょう長寿命化事業		R6年度 予算額	8,810万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2億265万円		
p.189		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
			3,810万円	1,470万円		3,530万円
概要	<p>◎道路法施行規則第4条の5の6の規定に基づき、橋りょう点検を行い、安全・安心を確保し、適正な維持管理に努めます。</p> <p>◎橋りょう点検の結果に基づき、橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、橋りょうの延命化により、予算の平準化及びコスト縮減を図ります。</p> <p>◎橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、2橋の修繕工事と6橋の修繕設計を実施し、安全・安心を確保します。</p>					
主な 経費	・橋りょう長寿命化修繕計画策定委託料 1,500万円 ・調査測量設計委託料 1,600万円		・橋りょう点検委託料 3,000万円 ・橋りょう修繕工事請負費 2,630万円		ほか	

橋りょう新設改良事業		R6年度 予算額	8,406万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		5,882万円		
p.189		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				3,080万円		5,326万円
概要	◎県の忍川河川改修事業に伴う2橋(樋の上橋・諏訪山橋)の架替え工事(県施工)に併せて、橋の市道取付道路の整備を実施し、新橋と一体的に安全で円滑な交通を確保します。					
主な 経費	・調査測量設計委託料 236万円 ・橋りょう架換工事負担金 3,430万円		・土地購入費 1,640万円 ・物件移転等補償料 3,000万円		ほか	

常盤通佐間線街路事業		R6年度 予算額	419万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1,350万円		
p.195		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						419万4千円
概要	市街地と国道125号を結ぶ都市計画道路常盤通佐間線について、本市の南北軸の交通を担う幹線道路としての整備促進を図ります。					
主な 経費	・除草委託料 87万6千円		・常盤通佐間線街路事業負担金 331万8千円			

主な事業の概要

【持続可能なインフラ整備】

下水道施設整備更新工事		R6年度 予算額	7億4,400万5千円		R5年度当初予算	
					5億4,300万円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
公共下水道事業	下水道課			2億2,180万円	4億9,600万円	
概要	<p>◎未普及地域である藤原町地区の下水道管渠整備工事や下水道管理設後の舗装復旧工事等を行います。</p> <p>◎行田市下水道ストックマネジメント計画に基づくマンホール点検調査や管路施設調査等を行います。</p> <p>◎谷郷ポンプ場の改築・耐震工事及び緑町ポンプ場の雨水除塵機、レーキ台の更新工事等を行います。</p>					
主な 経費	<p>・調査測量設計委託料 1億3,585万3千円 ・幹枝線工事請負費 4億4,640万円</p> <p>・機器等設置工事請負費 1億5,875万2千円 ほか</p>					

都市と環境の整備

ふるさとづくり事業		R6年度 予算額	369万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.89、91	企画政策課					369万円
概要	歴史的建築物の改修・活用を対象とする「A.日本遺産構成資産等建築物改修・活用事業」、歴史的な景観形成に資する建築物の外観改修を対象とする「B.歴史的まち並み景観整備事業」、これら建築物の内装改修等を対象とする「C.おもてなし・にぎわい創出事業」の3事業を対象に、事業費を一部補助します。					
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ふるさとづくり事業補助金 360万円 委員謝金（選定委員会委員） 9万円 					

拡充	クビアカツヤカミキリ協働対策事業	R6年度 予算額	294万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95、97	環境課		19万5千円			274万5千円
概要	薬剤の樹幹注入により、市内に生息する特定外来生物クビアカツヤカミキリによるバラ科（サクラ・ウメ・モモ・スモモ等）の樹木への被害を防止します。令和6年度からは、被害を受け倒木の危険のある樹木の伐採費用等の対策費を補助します。			【参考：主な対策】 ・クビアカ被害による枯れ木伐採等対策費用の補助金の交付 ・サクラの保護活動を行う団体と協力し駆除薬剤を樹幹へ注入		
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> クビアカツヤカミキリ対策費補助金 250万円 消耗品費 44万円 					

環境調査事業		R6年度 予算額	594万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.97、163	環境課					594万5千円
概要	生活環境保全の基礎資料とするため、大気・土壌汚染、水質、悪臭、騒音、振動について定期的な調査を実施します。			【参考：主な調査内容】 化学分析調査：河川15地点 地下水5事業所 ダイオキシン類調査：大気3カ所 土壌3カ所		
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 【環境対策費】・化学分析委託料 206万円 ・ダイオキシン類調査委託料 175万5千円 ・臭気指数測定委託料 16万2千円 ・自動車騒音監視業務委託料 49万5千円 【長善沼整備事業費】・水質検査委託料 147万3千円 					

主な事業の概要

【都市と環境の整備】

合併処理浄化槽設置費補助事業		R6年度 予算額	3,038万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.97		環境課	財源内訳	2,454万4千円			584万4千円
概要	浄化槽処理区域において、単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、設置者に対し費用の一部を補助します。			【参考：補助金額】 5人槽 上限 562,000円 7人槽 上限 644,000円 10人槽 上限 778,000円			
主な経費	・ 合併処理浄化槽設置補助金 3,038万8千円						

新規	小動物（ペット）火葬棟整備事業	R6年度 予算額	4,500万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.159		市民課	財源内訳		3,370万円		1,130万円
概要	家族同様のペットを最期まで見届けたいという市民の声に応えるため、収骨室や待合室等を備えた小動物火葬棟を斎場敷地内に整備することにより、市民のペットライフに寄り添うものです。			【R6～R7年度継続費総額】 1億1,264万円			
主な経費	・ 施設整備工事請負費 4,500万円						

行田羽生資源環境組合負担金		R6年度 予算額	2,442万9千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳			630万5千円	1,812万4千円
概要	新ごみ処理施設の整備に向け、行田羽生資源環境組合に対して負担金を支出します。						
主な経費	・ 行田羽生資源環境組合負担金 2,442万9千円						

彩北広域清掃組合負担金		R6年度 予算額	3億2,789万6千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳				3億2,789万6千円
概要	彩北広域清掃組合に対して、小針クリーンセンター（可燃物焼却施設及び一般廃棄物最終処分場）の維持管理及び運営のための負担金を支出します。						
主な経費	・ 彩北広域清掃組合負担金 3億2,789万6千円						

主な事業の概要
【都市と環境の整備】

資源リサイクル地域活動促進事業		R6年度 予算額	845万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳			845万円	
概要	家庭から排出されるごみの減量や分別収集の徹底を図るとともに、地域が主体となる資源回収（リサイクル）活動を促進します。			【参考】 奨励金（集団回収団体）： 紙・布類 3円/kg 買上金（地区衛生協力会）： 缶・瓶類 5円/kg、紙・布類 3円/kg			
主な経費	・奨励金 180万円 ・買上金 665万円						

資源物収集事業		R6年度 予算額	9,100万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳			149万2千円	8,950万8千円
概要	缶・瓶類（月2回）、紙・布類（月1回）について、業務委託により収集します。			【参考：R5年12月末集積所数】 資源物 240カ所			
主な経費	・資源物収集委託料 9,100万円						

ごみ収集事業		R6年度 予算額	1億4,700万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳				1億4,700万円
概要	可燃ごみ（週4回又は3回）、不燃ごみ（週2回）、粗大ごみ等（月1回）について、業務委託により収集します。			【参考：R5年12月末集積所数】 可燃ごみ 1,424カ所 不燃ごみ 1,364カ所 粗大ごみ等 223カ所			
主な経費	・可燃ごみ収集委託料 7,500万円 ・不燃ごみ収集委託料 4,700万円 ・粗大ごみ等収集委託料 2,500万円						

生ごみ処理機器購入費補助事業		R6年度 予算額	60万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		環境課	財源内訳				60万円
概要	生ごみ処理機の購入費を補助することで、家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ります。			【参考：補助金額】 生ごみ処理機（電気式）上限15,000円			
主な経費	・生ごみ処理機器購入費補助金 60万円						

主な事業の概要

【都市と環境の整備】

粗大ごみ処理場維持管理事業		R6年度 予算額	1億2,674万7千円		R5年度当初予算	
				1億3,603万6千円		
予算の説明書	担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161、163	環境課	財源内訳				1億2,674万7千円
概要	粗大ごみ処理場の適切な維持管理により、安全かつ安定的な施設運営を図ります。					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> 電気料 922万3千円 修繕料 1,400万円 手数料（破砕不適物等処理手数料） 1,500万円 一般廃棄物処理委託料 754万2千円 破砕廃棄物運搬委託料 430万円 施設運転管理委託料 6,251万9千円 ほか 					

環境センター管理運営事業		R6年度 予算額	1億3,577万9千円		R5年度当初予算	
				1億4,806万2千円		
予算の説明書	担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.163、165	環境課	財源内訳		1,720万円		1億1,857万9千円
概要	し尿処理施設である環境センターの適切な管理と運用を図ります。		【参考：R6年度実施工事】 放流水槽の防食工事			
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> 電気料 1,073万1千円 修繕料 1,500万円 上下水道料 3,700万円 施設運転管理委託料 3,111万9千円 受入槽・貯留槽清掃委託料 490万8千円 設備改修工事請負費 2,300万円 ほか 					

景観計画策定事業		R6年度 予算額	711万5千円		R5年度当初予算	
				753万8千円		
予算の説明書	担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.191	都市計画課	財源内訳				711万5千円
概要	忍城址や足袋蔵、神社仏閣などの歴史・文化施設や自然や眺望に関する景観資源を保全・活用し、行田らしい景観づくりを実施するため、行田市景観計画を策定します。					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> 景観計画策定委託料 697万4千円 委員謝金 13万8千円 食糧費 3千円 					

まち並み景観形成事業		R6年度 予算額	300万円		R5年度当初予算	
				200万円		
予算の説明書	担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.193	都市計画課	財源内訳			300万円	
概要	八幡通り沿線などにおいて、行田らしいまち並みに調和させるための建築物等の設置及び外観の改修等を実施した建物所有者等に対し、その改修費用の一部を補助します。（上限100万円）					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> まち並み景観形成事業補助金 300万円 					

主な事業の概要
【都市と環境の整備】

新規	空き家の可能性見える化 プロジェクト（コダテノバリュー）		R6年度 予算額	49万9千円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.193	建築開発課					49万9千円	
概要	「空き家等の利活用の推進と地方創生に係る連携協定」に基づく空き家の物件調査を実施し、空き家所有者へ物件調査報告書の無料提供及び個別説明の実施等の支援を行うことで、空き家の利活用の促進を図ります。			【調査予定空き物件数】 R6年度：7件			
主な経費	・空き家物件調査業務委託料 49万9千円						

老朽空き家等解体補助事業		R6年度 予算額	270万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.193	建築開発課					270万円
概要	地域住民の生活環境の改善を図るため、特に危険な状態にあるもの（老朽空き家等）の解体に要する経費について、その一部を補助します。			【参考：補助申請実績】 R3年度：7件 R4年度：9件 R5年度：12件		
主な経費	・老朽空き家等解体補助金 270万円					

木造住宅耐震改修等補助事業		R6年度 予算額	35万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.193	建築開発課					35万円
概要	災害に強いまちづくりの推進を図るため、昭和56年5月31日以前に工事に着手した旧耐震基準の木造住宅の耐震診断や耐震改修、耐震シェルター・防災ベッド等の設置に係る経費について、その一部を補助します。					
主な経費	・木造住宅耐震改修等補助金 35万円					

空き家利活用促進事業		R6年度 予算額	200万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.195	建築開発課		100万円			100万円
概要	地域交流拠点としての活用など、空き家の利活用を目的とした改修工事等に要する経費について、その一部を補助することで、地域の活性化を図ります。			【参考：補助申請実績】 R4年度：1件 R5年度：0件		
主な経費	・空き家利活用補助金 200万円					

主な事業の概要

【都市と環境の整備】

新規		古代蓮の里C棟トイレ更新事業		R6年度 予算額	3,000万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197		都市計画課						
概要	冒険遊び場付近のトイレの老朽化が進行していることから、公園利用者の安全で快適な利用を確保するためにトイレの更新を行います。							
主な経費	・古代蓮の里整備工事請負費 2,920万円 ・調査測量設計委託料 80万円							

		水城公園東側園地再整備事業		R6年度 予算額	7,000万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197		都市計画課						
概要	水城公園東側園地において、誰もが安心して憩いや散策等の日常的な利用を楽しむことのできる環境を創出します。				【参考：R6年度実施予定工事】 ふれあい広場の芝生整備・複合遊具設置、北口駐車場整備			
主な経費	・各所公園整備工事請負費 6,400万円 ・調査測量設計委託料 600万円							

		公園施設長寿命化事業		R6年度 予算額	1,000万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197		都市計画課						
概要	「行田市公園施設長寿命化計画」に基づき、各公園で老朽化が進んでいる施設の更新を行います。				【参考：R6年度実施予定工事】 八幡山公園・八坂公園園内灯更新、地藏塚公園・中央児童公園外周フェンス更新			
主な経費	・各所公園整備工事請負費 1,000万円							

		市営住宅管理事業		R6年度 予算額	5,747万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.199		営繕課						
概要	市営住宅の管理・運営に関する権限及び家賃徴収事務等を「埼玉県住宅供給公社」に委託することで、入居者への更なるサービス向上及び住宅管理業務の効率化を図ります。				【参考】 市営住宅（15住宅、44棟、581戸）			
主な経費	・住宅管理委託料 5,747万円							

主な事業の概要
【都市と環境の整備】

市営住宅改修事業		R6年度 予算額	1億889万9千円		R5年度当初予算	
					3,590万2千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.199	営繕課		1,120万円	8,980万円	789万9千円	
概要	老朽化した施設の維持保全及び入居者に対する安全性・利便性の向上を図るため、行田市営住宅個別施設計画（長寿命化計画）に基づく、改修・除却を進めます。		<ul style="list-style-type: none"> ・小橋住宅1号棟給水管改修工事ほか2件 ・東住宅、荒井住宅、曲目第2住宅解体工事（全10棟） 			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅工事請負費 6,550万円 ・建物解体工事請負費 4,339万9千円 					

水道管路耐震化事業		R6年度 予算額	4億8,449万円		R5年度当初予算	
					4億2,000万円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
水道事業	水道課				4億8,449万円	
概要	災害時への備えと重要給水施設への確実な供給を図るため、重要度や優先度に応じて、耐震性能を有する管路を整備します。		【参考：水道管路耐震化率】 28.2%（R4年度末時点）			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・配水管等布設工事請負費 4億8,449万円 					

主な事業の概要

【特色ある教育の推進】

特色ある教育の推進

新規	学校校務DX事業		R6年度 予算額	1億8,291万1千円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.211、213	教育総務課					1億8,291万1千円
概要	統合型校務支援システムを導入し、児童生徒の出席状況や成績管理をはじめとした情報を一元管理し、教職員の負担軽減や業務効率化を図るとともに学習支援の充実を図ります。						
主な 経費	・手数料 459万1千円 ・O Aシステム構築委託料 1億5,672万8千円 ・O A機器借上料 663万円 ・O Aシステム保守点検委託料 898万6千円 ・O Aシステム利用料 428万7千円 ほか						

学力向上支援事業		R6年度 予算額	2,895万8千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.211、213	教育指導課				2,895万8千円
概要	小・中学校に学習支援教員を配置し、担任との2人体制によるチームティーチングを実施し、児童生徒一人ひとりの理解度に応じたきめ細かな指導により、基礎基本の定着と確かな学力の習得を図ります。 また、経験の浅い教員に対し、支援教員が指導法について指導、助言することにより、教員の指導力の向上を図ります。					
主な 経費	【小中学校指導費】 ・会計年度任用職員報酬 2,563万1千円 【事務局費】 ・会計年度任用職員報酬 198万円 ・費用弁償 8万1千円 ほか					

義務教育学校再編事業		R6年度 予算額	136万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.211	教育総務課				136万5千円
概要	平成30年度に策定した「行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画」を見直し、全市的に義務教育学校を設置するための個別具体的な再編計画の策定に向けて、行田市公立学校通学区域等審議会での協議を進めます。					
主な 経費	・委員報酬 18万3千円 ・費用弁償 10万3千円 ・食糧費 3千円 ・会計年度任用職員報酬 105万6千円 ・労働保険料 2万円					

主な事業の概要
【特色ある教育の推進】

いじめ・不登校対策事業		R6年度 予算額	3,067万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		3,097万1千円		
p.213、217、225		教育指導課、教育支援センター		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		R6年度 財源内訳	538万1千円			2,529万3千円
概要	<p>◎いじめ、不登校対策として、さわやか相談員やスクールソーシャルワーカーを配置します。</p> <p>◎不登校対策担当チームや適応指導教室の充実により、不登校児童生徒の学校復帰や社会的に自立する力を養います。</p> <p>◎いじめ問題対策連絡協議会を開催し、関係機関や団体との連携によりいじめの防止を推進します。</p> <p>◎「行田市そうだんホットライン」の運用により、いじめや不登校、ヤングケアラー等の問題の解決を推進します。</p>					
主な 経費	<p>【小中学校指導費】 ・謝金 16万円 ・学校ネットパトロール委託料 48万2千円 ・消耗品費 54万5千円</p> <p>【教育支援センター管理運営費】 ・会計年度任用職員報酬 1,355万8千円 ・電話料 30万円 ・消耗品費 8万6千円</p> <p>【中学校管理運営費（教育指導課）】 ・会計年度任用職員報酬 1,480万8千円 ほか</p>					

拡充	水泳授業委託事業	R6年度 予算額	1,482万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		534万9千円		
p.215		教育指導課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		R6年度 財源内訳				1,482万3千円
概要	<p>令和5年度に実施した2校（南小学校、見沼小学校）に加え、施設が老朽化している2校（北小学校、忍小学校）の計4校で民間スイミングスクールを活用した水泳授業を実施し、天候・季節に左右されない水泳授業の着実な実施を通して、教職員の水泳指導技能の向上及び児童の泳力向上を図ります。</p>					
主な 経費	<p>・水泳授業実施委託料 1,482万3千円</p>					

人権教育指導事業		R6年度 予算額	85万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		76万円		
p.215		教育指導課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		R6年度 財源内訳				85万2千円
概要	<p>教職員が高い人権意識と正しい知識を持って人権教育を進められるよう、人権教育に係る各種研修を実施します。</p>					
主な 経費	<p>・委員謝金 10万円 ・謝金 3万円 ・消耗品費 2万円</p> <p>・印刷製本費 31万5千円 ・自動車借上料 6万6千円 ・教職員研修補助金 31万円 ほか</p>					

学校応援団推進事業		R6年度 予算額	60万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		60万円		
p.215		教育指導課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		R6年度 財源内訳	40万円			20万円
概要	<p>学習支援、環境整備、安心・安全の確保等の諸活動に協力を行う各小中学校の学校応援団活動に補助金を交付し、学校の活性化を図ります。</p>		<p>【参考：補助金額】 1校あたり3万円×20校</p>			
主な 経費	<p>・学校応援団推進事業補助金 60万円</p>					

主な事業の概要

【特色ある教育の推進】

きらきらサポーター配置事業		R6年度 予算額	3,206万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		3,185万3千円		
p.215		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						3,206万2千円
概要	教育上特別な支援が必要な児童生徒を支援する特別支援教育支援員「きらきらサポーター」を配置します。					
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 2,990万3千円 ・労働保険料 58万1千円 ・費用弁償 157万8千円					

拡充	学校ICT活用推進事業	R6年度 予算額	8,945万1千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		7,625万4千円		
「主な経費」欄参照		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
		教育指導課、教育総務課				8,945万1千円
概要	<p>◎ICTを活用し、児童生徒の興味・関心を高める分かりやすい授業により、学力の向上を図ります。</p> <p>◎学校にICT支援員を派遣するとともに、教員対象の研修を実施し、教員のICT活用技術の向上を図ります。</p> <p>◎令和6年度は授業支援システムを導入し、協動的な学びを推進します。</p>					
主な 経費	<p>【小中学校指導費 p.215】 ・ICT支援員派遣委託料 1,499万6千円</p> <p>【教育振興助成費p.221、p.227】 ・OA機器借上料 3,259万4千円（小学校）、1,745万4千円（中学校）</p> <p>【教育振興費 p.223、p.227】 ・OAシステム利用料 1,015万9千円（小学校）、848万9千円（中学校） ほか</p>					

拡充	ホップ・ステップ・ジャンプ 外国語教育事業	R6年度 予算額	5,173万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		4,175万6千円		
p.215、217		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
		教育指導課				5,173万5千円
概要	<p>◎小中学校の外国語授業及び外国語活動に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の英語コミュニケーション能力の育成を図ります。</p> <p>◎幼稚園に外国語指導員を派遣し、年少（4才）からの英語学習を推進することで、「英語脳」「英語耳」を養い、英語の好きな子どもの育成をめざします。</p>					
主な 経費	<p>・会計年度任用職員報酬 3,808万6千円 ・外国語指導員派遣業務委託料 343万2千円</p> <p>・会計年度任用職社会保険料 385万3千円 ・外国語指導助手付帯業務委託料 219万4千円 ほか</p>					

スクールバス運行事業		R6年度 予算額	2,134万8千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2,517万4千円		
p.219		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
		教育総務課				2,134万8千円
概要	学校再編成により遠距離通学となる児童の通学支援としてスクールバスを運行します。		【参考：スクールバス運行対象校】 忍小、見沼小、南河原小、 太田小			
主な 経費	<p>・スクールバス運行业務委託料 2,076万円 ・燃料費 42万円</p> <p>・スクールバス位置情報システム利用料 4万8千円 ・AED借上料 4万円 ・修繕料 8万円</p>					

主な事業の概要
【特色ある教育の推進】

小中学校施設整備事業		R6年度 予算額	9,039万8千円		R5年度当初予算	
					8,311万6千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.223、227	教育総務課					
概要	◎小中学校校舎昇降機改修工事（西小、埼玉中） ◎小学校一般工事（避難器具更新、消防設備更新、雨漏改修等） ◎中学校一般工事（消防設備更新、受水槽更新等）					
主な経費	・小学校工事請負費 3,478万4千円 ・中学校工事請負費 5,561万4千円					

放課後子ども教室事業		R6年度 予算額	265万2千円		R5年度当初予算	
					273万5千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.231	生涯学習スポーツ課					
概要	小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、様々な交流活動・体験活動を実施します。 【実施校】 ：北小、西小、東小、南小、忍小、埼玉小、太田小、泉小、南河原小、桜ヶ丘小、見沼小（予定）					
主な経費	・謝金 196万8千円 ・放課後子ども教室委託料 39万7千円 ほか					



青少年健全育成事業		R6年度 予算額	339万8千円		R5年度当初予算	
					349万9千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.231	生涯学習スポーツ課					
概要	青少年の健全育成を図るため、家庭、学校、地域社会、行政の連携により、青少年教育活動の機会の拡充、青少年育成団体の活動支援等を推進します。					
主な経費	・ぎょうだこどもまつり補助金 70万円 ・青少年育成事業交付金 74万1千円 ・二十歳を祝う会実行委員会交付金 90万円 ・子ども会育成事業交付金 40万円 ほか					



生涯学習推進事業		R6年度 予算額	220万円		R5年度当初予算	
					185万円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.231	生涯学習スポーツ課					
概要	創立15周年となる行田市民大学への活動支援、ものづくり大学との連携などにより、生涯学習に係る学習機会の提供や地域活動の促進を図り、心豊かな市民生活づくりを目指します。					
主な経費	・行田市民大学活動支援事業補助金 100万円 ・大学等連携事業補助金 120万円					

【参考：市民大学学生数】
R5年12月末時点：47人

主な事業の概要

【特色ある教育の推進】

文化・芸術活動支援事業		R6年度 予算額	38万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		38万円		
p.231		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
生涯学習スポーツ課						38万円
概要	多くの市民が文化・芸術活動に触れる機会を充実させるため、公募行田市美術展やときめきレインボーフェスティバルなどを開催します。（市制施行75周年記念事業）			【参考：R4年度（R5年度は2月開催）】 公募行田市美術展出品数 328点 【参考：R5年度】 ときめきレインボーフェスティバル 参加者数 678人		
主な 経費	・公募行田市美術展交付金 25万円 ・ときめきレインボーフェスティバル交付金 13万円					

産業文化会館管理運営事業		R6年度 予算額	1億3,131万9千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億3,453万4千円		
p.231		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
生涯学習スポーツ課				1,080万円		1億2,051万9千円
概要	文化・芸術活動の拠点となっている産業文化会館について、指定管理者による適切な管理により、市民が文化、芸術に触れる機会を増やします。 また、県との共有管理部分も含め、計画的に施設・設備の修繕や改修を進めていきます。			【参考：R6年度工事内容】 ホールトイレ改修工事		
主な 経費	・修繕料 100万円 ・指定管理料 8,919万9千円 ・O A機器保守点検委託料 6万8千円 ・設備改修工事請負費 1,200万円 ・埼玉県行田地方庁舎施設管理費負担金（共有管理の工事費） 2,905万2千円					

文化財保存活用地域計画策定事業		R6年度 予算額	115万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		379万2千円		
p.233		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
文化財保護課			100万7千円			14万3千円
概要	文化財の保存・活用について、官民間問わず地域ぐるみで取組を進めるための総合的なマスタープランとアクションプランで構成される行田市文化財保存活用地域計画を策定します。					
主な 経費	・委員謝金 14万3千円 ・印刷製本費 100万7千円					

文化財保存活用事業		R6年度 予算額	4,443万8千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		7,033万1千円		
p.233、235		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
文化財保護課			750万円		992万1千円	2,701万7千円
概要	埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理、指定文化財・登録文化財等の調査・整備・保存活用を行います。令和6年度は、包蔵地照会に係る開発事業者の利便性向上のため、埋蔵文化財包蔵図の電子化を行います。			【令和6年度実施予定件数】 ・発掘調査 4件 ・出土品整理 3件 ・保存処理 1件		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 1,402万3千円 ・文化財調査委託料 345万4千円 ・発掘測量委託料 62万1千円 ・データ作成委託料（埋蔵文化財包蔵図） 49万5千円 ・器具・機材借上料 625万7千円 ほか					

主な事業の概要
【特色ある教育の推進】

日本遺産魅力発信事業		R6年度 予算額	541万1千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		908万3千円		
p.233、235		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						541万1千円
概要	<p>市内に点在する日本遺産関連施設等の保存・活用を図るとともに、日本遺産フェスティバルへの出展等を通じて、その魅力を全国に発信していきます。</p> <p>また、令和6年度は、日本遺産構成文化財の保存・活用を推進するため、まち歩きイベントを開催します。</p>					
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財公開業務委託料（旧忍町信用組合店舗） 150万円 ・日本遺産ガイダンスセンター運営委託料 146万円 ・謝金 66万円 ・印刷製本費 31万4千円 ほか 					

伝統文化継承事業		R6年度 予算額	75万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		75万円		
p.235		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						75万円
概要	<p>伝統文化や民俗芸能を地域の財産として保存・継承するため、伝統芸能継承団体への活動助成を行います。</p>					
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能保存継承事業補助金 75万円 					

教育文化センター管理運営事業		R6年度 予算額	1億53万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		9,719万円		
p.237、239		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
				360万円	538万9千円	9,154万5千円
概要	<p>市民の生涯学習活動の拠点施設である教育文化センター「みらい」の施設維持及び管理運営を行います。</p>		<p>【参考：R6年度実施工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホールホワイエ屋上防水 ・ホールホワイエ天井張替え ・外壁タイル補修 ・図書館部分軒天張替え 			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 250万円 ・清掃委託料 1,888万6千円 ・施設管理委託料 3,555万1千円 ・建物修繕工事請負費 400万円 ほか 					

公民館管理運営事業		R6年度 予算額	2億64万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億7,361万1千円		
p.239、241、243		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
			3万9千円	1,070万円	569万9千円	1億8,420万4千円
概要	<p>◎生涯学習や地域住民の交流の場である市内17公民館の施設維持及び管理運営を行います。</p> <p>◎耐用年数を超過した荒木公民館及び長野公民館の受変電設備改修工事を実施します。</p>		<p>【参考：R6年度実施工事】</p> <p>荒木公民館受変電設備改修 長野公民館受変電設備改修</p>			
主な経費	<p>【地域公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 8,509万5千円</p> <p>【中央公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 585万2千円</p> <p>・設備改修工事請負費（受変電設備） 1,200万円</p> <p>ほか 【施設維持補修費】・修繕料 500万円</p>					

主な事業の概要

【特色ある教育の推進】

公民館生涯学習講座等開催事業		R6年度 予算額	1,087万3千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.241、243		中央公民館		財源内訳		1,064万9千円	
概要	<p>◎各公民館において学級・講座を実施し、市民に広く学習の機会を提供します。</p> <p>◎地域公民館文化祭や大会等の大規模事業や館外学習を実施します。</p>			<p>【参考：R4年度実績】</p> <p>公民館数：17館（中央1、地域16）</p> <p>学級数：3～7（地域公民館のみ）</p> <p>講座数：7～21</p>		その他	一般財源
主な 経費	<p>【中央公民館振興事業費（中央公民館主催事業）】・謝金 38万5千円</p> <p>【地域公民館振興事業費（地域公民館主催事業）】・謝金 813万8千円</p>		・褒賞品費 5万円	ほか	5万円	1,082万3千円	

図書館管理運営事業		R6年度 予算額	7,201万1千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.243、245		図書館		財源内訳		5,673万2千円	
概要	<p>生涯学習の拠点としての役割をはたすため、幅広い分野の資料や情報を収集するとともに、子どもの読書活動を推進するため、「ブックスタート」、「おはなし会」、「学校図書館支援」などの事業を実施します。また、令和4年1月より、電子書籍貸出サービスを導入しています。</p> <p>令和6年度は、図書館情報システムの更新を行います。</p>			<p>【参考：資料数（雑誌を除く）】</p> <p>R3年度末：315,151点</p> <p>R4年度末：319,961点</p>		その他	一般財源
主な 経費	<p>・会計年度任用職員報酬 3,325万円</p> <p>・OA機器借上料 475万円</p>		・OAシステム利用料 435万8千円	・図書費 659万2千円	ほか	8万6千円 7,192万5千円	

郷土博物館管理運営事業		R6年度 予算額	4,145万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.245、247		郷土博物館		財源内訳		3,893万8千円	
概要	<p>博物館の管理全般を行うとともに、館内の温湿度の調節や、害虫などの生物被害対策、防犯対策など貴重な資料を収蔵する博物館として適切な環境の維持に努めます。また、施設の長寿命化のため設備の修繕等に取り組みます。</p>					その他	一般財源
主な 経費	<p>・会計年度任用職員報酬 739万2千円</p> <p>・警備委託料 563万4千円</p>		・電気料 850万円	・清掃委託料 832万8千円	・修繕料 70万円	・調査測量設計委託料 130万円	ほか

郷土博物館振興事業		R6年度 予算額	1,040万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署		R6年度		R5年度当初予算	
p.247、249		郷土博物館		財源内訳		1,173万円	
概要	<p>市の歴史資料を後世に伝え、市民や市を訪れた方々に広く紹介するため、テーマ展・企画展など季節ごとの展示事業や、教育普及事業、市の歴史資料の調査・収集・研究・保存事業を行います。</p>			<p>【展示事業】（市制施行75周年記念事業）</p> <p>・収蔵品展 4～5月</p> <p>・テーマ展 7～9月</p> <p>・企画展 10～11月</p> <p>・博学連携展示 2～3月</p>		その他	一般財源
主な 経費	<p>・会計年度任用職員報酬 105万6千円</p> <p>・筆耕料 21万1千円</p>		・謝金 13万円	・印刷製本費 353万7千円	・資料運搬委託料 253万5千円	ほか	1,040万2千円

主な事業の概要
【特色ある教育の推進】

スポーツ振興事業		R6年度 予算額	1,957万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2,081万1千円		
p.249		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
生涯学習スポーツ課						1,957万3千円
概要	<p>◎スポーツ大会の開催：鉄剣マラソン大会、市民体育祭、駅伝競走大会、綱引き大会、なわとび大会等を開催します。（市制施行75周年記念事業）</p> <p>◎生涯スポーツの推進：ウォーキング事業、ラジオ体操普及事業、スポーツ教室・アウトドア教室事業等を行います。</p>			<p>【参考：R5年度大会参加者数】</p> <p>市民体育祭 約2,800名</p> <p>駅伝競走大会 540名</p> <p>綱引き大会 125名</p> <p>なわとび大会 67名</p>		
主な 経費	<p>・委員報酬 594万3千円 ・報償品費 36万7千円 ・褒賞品費 70万円 ・スポーツ教室開設委託料 66万円</p> <p>・自動車借上料 40万8千円 ・市体育協会補助金 300万円 ・鉄剣マラソン大会開催事業交付金 500万円 ほか</p>					

体育施設管理運営事業		R6年度 予算額	1億5,355万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億7,905万8千円		
p.251		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
生涯学習スポーツ課				1,570万円	23万9千円	1億3,761万3千円
概要	<p>施設利用者のさらなるサービス向上のため、指定管理者による適切な管理運営を行います。また、計画的な修繕・改修により、安心・安全な施設の機能維持に努めます。</p>			<p>【参考：主なR6年度実施工事・備品更新】</p> <p>総合体育館空調設備設置工事設計</p> <p>市民プール真空給水ポンプユニット更新</p> <p>総合体育館排煙ダクト一部更新</p> <p>総合公園野球場スコアボード用端末更新</p>		
主な 経費	<p>・体育施設指定管理料 1億2,470万円 ・修繕料 350万円 ・器具・機材借上料 142万5千円</p> <p>・調査測量設計委託料 540万円 ・設備改修工事請負費 1,154万3千円 ・事業用器具費 350万円 ほか</p>					

学校給食センター管理運営事業		R6年度 予算額	6億1,708万9千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		6億1,733万7千円		
p.251、253、255		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
学校給食センター				210万円	2億6,559万7千円	3億4,939万2千円
概要	<p>学校給食法により学校教育の一環として位置付けられ、成長期にある児童生徒の健康増進をはじめ、望ましい食生活の形成を図ります。</p>					
主な 経費	<p>・賄材料費 3億1,000万円 ・学校給食委託料 2億928万6千円</p> <p>・施設機械設備保守点検委託料 553万8千円 ・給食用器具購入費 289万3千円 ほか</p>					

学校給食センター施設整備事業		R6年度 予算額	2,000万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1億944万4千円		
p.255		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
学校給食センター				1,800万円		200万円
概要	<p>学校給食センターの老朽化している各種設備の更新工事を行うことにより、効率的で安全・安心な給食の提供を図ります。</p> <p>令和6年度は、「棚昇降式消毒保管機更新工事」を行います。</p>					
主な 経費	<p>・設備改修工事請負費 2,000万円</p>					

主な事業の概要

【活力ある産業振興】

活力ある産業振興

拡充	移住定住促進事業		R6年度 予算額	996万5千円		R5年度当初予算	
						46万1千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.89	企画政策課		財源内訳				996万5千円
概要	<p>◎本市への移住定住をさらに促進させるため、新たに移住・定住コンシェルジュを配置し、専門的な視点による移住相談や効果的な移住サイトの構築に加え、魅力的な移住・定住パンフレット等を活用し、移住者向けイベント等で本市の魅力を発信します。</p> <p>◎新たに若者の移住促進を図ることを目的に奨学金返還支援金を交付します。</p>						
主な経費	<p>・会計年度任用職員報酬 202万3千円 ・会計年度任用職期末勤勉手当 80万4千円 ・印刷製本費 16万5千円 ・物品作成委託料 10万円 ・会場使用料 13万2千円 ・奨学金返還支援金 600万円 ほか</p>						

ふるさと納税促進事業			R6年度 予算額	9,378万円		R5年度当初予算	
						7,301万8千円	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.89、91	企画政策課		財源内訳				9,378万円
概要	<p>ふるさと納税ポータルサイトを活用し、本市返礼品を掲載することで寄附を募り、新たな財源を確保するとともに、多様な返礼品の拡充により、地元特産品のPRや地元産業の振興につなげます。また、企業版ふるさと納税についても広く寄附を募ります。</p>			<p>【参考：ふるさと納税寄附額実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度 3,100万円 ・R3年度 5,403万2千円 ・R4年度 8,699万8千円 			
主な経費	<p>・記念品費（返礼品費及び送料） 6,300万円 ・ふるさと納税管理業務委託料 1,037万6千円 ・手数料 416万8千円 ・OAシステム利用料（ふるさと納税ポータルサイトなど）1,623万6千円</p>						

新規	公的資格等取得支援事業		R6年度 予算額	110万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.167、175	商工観光課		財源内訳				110万円
概要	<p>市民の就業を促進するため、就職するために必要な資格を取得した場合に係る費用の一部を補助します。 市内企業の持続的発展のため、従業員が業務に必要な資格を取得した場合に係る費用の一部を補助します。</p>						
主な経費	<p>【労務対策費】 ・求職者公的資格等取得助成金 50万円 【商工業育成振興費】 ・企業等人材育成支援補助金 60万円</p>						

主な事業の概要
【活力ある産業振興】

新規就農・経営継承支援事業		R6年度 予算額	601万2千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169、171		農政課	財源内訳	301万1千円		150万円	150万1千円
概要	就農や農業経営、経営発展に必要な資金の一部を助成することにより農業人材の確保と農業への定着を図ります。			【参考：補助対象者数】 R4年度：2名 R5年度：2名			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農総合支援事業費補助金 300万円 経営継承・発展等支援事業補助金 300万円 謝金 1万2千円 						

新規	県産木材活用促進支援事業	R6年度 予算額	1,050万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				1,050万円
概要	県産木材を活用して住宅や事務所等を新築、増改築及びリフォームする個人及び事業主に対し、費用の一部を補助します。（上限額 20万円(市内材木店からの購入の場合 30万円)）						
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 県産木材活用促進支援事業費補助金 1,050万円 						

行田在来青大豆商品開発・販売促進事業		R6年度 予算額	20万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				20万円
概要	「行田在来青大豆」商品開発・販売促進協議会の運営費を支援することで、香り高く甘みの強い「行田在来青大豆」のブランド化を進め、事業者の経営安定と地域振興を図ります。			【参考：取組み実績】 作付面積：約14.4ha 契約数量：約12,960kg 会員数：20件（R5年12月末時点）			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> 行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会補助金 20万円 						

こだわり農産物生産団体育成事業		R6年度 予算額	20万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				20万円
概要	行田在来えだまめ（さきたまめ）を生産する団体の運営費を支援することで、希少価値が高く、香り・甘み・コクのある行田在来えだまめをブランド化し、全国に広め、生産者の経営安定と地域振興を図ります。			【参考：対象団体取組み実績】 作付面積：2.1ha 出荷量：5,340kg 会員数：7名（R5年12月末時点）			
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> こだわり農産物生産団体育成事業補助金 20万円 						

主な事業の概要

【活力ある産業振興】

環境保全型農業支援事業		R6年度 予算額	192万7千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳	144万5千円			48万2千円
概要	化学肥料や合成農薬の使用等、農業生産に由来する地球環境への影響が国際的な課題となっていることを踏まえ、自然環境保全に効果の高い営農活動を支援することで、安心・安全な有機・減農薬農産物の生産振興を図ります。			【参考：補助対象者数と取組面積】 R4年度：1名 400a R5年度：3名 984a R6年度：3名 1,490a（見込み）			
主な経費	・環境保全型農業支援事業補助金 192万7千円						

田んぼアート米づくり体験事業		R6年度 予算額	1,000万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				1,000万円
概要	古代蓮の里に隣接する水田に色彩の異なる複数の稲を植え付けて図柄を表現し、行田産米や観光地行田をPRすると共に、農業体験を通じた交流の促進や農業への理解を醸成します。（市制施行75周年記念事業）						
主な経費	・田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金 1,000万円						

行田はちまんマルシェ開催事業		R6年度 予算額	65万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				65万円
概要	八幡通りの賑わいの創出や地産地消の推進を実施するために、令和2年10月より毎週日曜日に行田はちまんマルシェを開催しています。 事業のさらなる発展や自主運営が行えるようになることを目標に取り組んでいます。			【参考：のべ来場者数】 R2年度：4,695人 R3年度：8,198人 R4年度：10,246人			
主な経費	・行田はちまんマルシェ実行委員会補助金 65万円						

攻めの農業支援事業		R6年度 予算額	600万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		農政課	財源内訳				600万円
概要	特産品として期待できる農産物の生産、6次産業化や市民農園・観光農園開設、既存の生産方法を改善するための取組み、スマート農業の導入及び面積拡大に伴う畦畔撤去等を実施する農業者を支援します。			【参考：補助実績件数】 R3年度：9件 R4年度：8件 R5年度：6件（R5年12月末時点）			
主な経費	・攻めの農業支援事業補助金 600万円						

主な事業の概要
【活力ある産業振興】

土地改良事業		R6年度 予算額	1億944万8千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署			1億2,245万8千円	
p.173		R6年度 農政課	R6年度 財源内訳	国・県支出金 3,955万3千円	市債 610万円	その他 一般財源 6,379万5千円
概要	<p>◎かんがい排水施設整備事業：用水不足等の解消を図り、農業経営の安定化に寄与します。</p> <p>◎大区画ほ場整備事業：耕作地の集積・集約の促進や作業効率の改善による生産性の向上を図ります。</p> <p>◎多面的機能発揮促進事業：農村地域の良好な環境保全と資質向上を図るため、農地維持活動や資源向上活動を行う組織に対し支援を行います。</p>					
主な経費	<p>・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 1,783万4千円 ・ 多面的機能発揮促進事業補助金 4,477万4千円</p> <p>・ 調査測量設計委託料 200万円 ・ 土地改良事業工事請負費 700万円 ほか</p>					

商工会議所及び商工会運営費補助事業		R6年度 予算額	730万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署			730万円	
p.175		R6年度 商工観光課	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源 730万円
概要	<p>企業の経営支援、産業・地域の振興等の事業費を補助し、地域内における商工業者の共同社会を基盤として、商工業の総合的な改善発達と兼ねて社会福祉の増進を図ります。</p>					
主な経費	<p>・ 商工会議所事業補助金 630万円 ・ 商工会事業補助金 100万円</p>					

小規模事業者経営改善支援事業		R6年度 予算額	240万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署			240万円	
p.175		R6年度 商工観光課	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源 240万円
概要	<p>小規模事業者の経営改善事業費を補助対象とし、小規模事業者振興育成のため経営改善普及事業を実施します。</p>					
主な経費	<p>・ 小規模事業者対策補助金 240万円</p>					

中小企業経営安定化支援事業		R6年度 予算額	597万3千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署			646万9千円	
p.175		R6年度 商工観光課	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源 597万3千円
概要	<p>金融機関と連携した特別金利での融資や、完済後の利子補給を行うことで、中小企業の経営安定化を図ります。</p>					
主な経費	<p>・ 小口事業資金利子補給金 8万6千円 ・ 商工業振興資金利子補給金 547万7千円</p> <p>・ 中小企業経営近代化振興資金利子補給金 41万円</p>					

主な事業の概要

【活力ある産業振興】

住宅改修資金補助事業		R6年度 予算額	1,000万円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.175		商工観光課					1,000万円
概要	市内事業者を利用した住宅改修に対して、工事費用の一部を補助します。 (工事費用の5%相当額、上限10万円)						
主な 経費	・住宅改修資金補助金 1,000万円						

起業家支援事業		R6年度 予算額	902万8千円		R5年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.175		商工観光課					902万8千円
概要	市内の空き店舗を利用して新たに事業を開始する方に、創業に係る費用の一部を補助します。						
主な 経費	・起業家支援助成金 902万8千円						

拡充	行田おもてなし観光局による 観光ブランディング事業		R6年度 予算額	4,960万円		R5年度当初予算	
	予算の説明書		担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他
p.177		商工観光課	750万円				
概要	官民協働プラットフォームである（一社）行田おもてなし観光局が行う公益事業への補助を通じて、国内旅行者及び訪日外国人旅行者を本市に誘客し、稼げる観光地の形成を図ります。 令和6年度は、新たなコンテンツ開発・イベント開催などにより更なるインバウンド誘客を推進します。				【参考：主な実施予定事業】 ・受入体制整備事業 ・コンテンツ開発・強化事業 ・プロモーション事業		
主な 経費	・行田おもてなし観光局補助金 4,960万円						

新規	古墳フェスティバル開催事業		R6年度 予算額	200万円		R5年度当初予算	
	予算の説明書		担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他
p.177		商工観光課	200万円				
概要	「さきたまテラス」の開業、「御墳印による広域周遊促進事業」に続き、本市の主要観光スポットであるさきたま古墳公園へのさらなる誘客と魅力創造等を目的に、古墳フェスティバルを開催します。（市制施行75周年記念事業）						
主な 経費	・行田古墳フェスティバル補助金 200万円						

主な事業の概要
【活力ある産業振興】

新規	わらアート制作事業		R6年度 予算額	216万5千円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.177	商工観光課					216万5千円
概要	古代蓮の里において、観光の閑散期における集客増と「世界最大の田んぼアート」に付加価値を付与することを目的に、田んぼアートの稲わらを用いたアート作品を制作します。（市制施行75周年記念事業）						
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 26万2千円 ・会場設営委託料 30万3千円 ・わらアート作成委託料 160万円 						

観光関連施設運営事業			R6年度 予算額	1,299万1千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
	p.177	商工観光課					1,270万8千円
							1,299万1千円
概要	JR行田駅前観光案内所と忍城バスターミナル観光案内所において、市内観光施設やイベントに関する案内、特産品等のPR、販売店への誘導などを行います。また、さきたま古墳公園内「さきたまテラスゾーン」において、さきたま古墳公園の総合案内、施設の清掃、自転車・バイク置場の整理等を行います。						
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・観光関連施設管理業務委託料 1,256万円 ・緑地管理業務委託料 43万1千円 						

新規	企業誘致促進事業		R6年度 予算額	844万4千円		R5年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.195、233、235	企業誘致課					844万4千円
概要	<p>行田市都市計画マスタープランの土地利用構想を見直すことで、企業が立地出来る新たな候補地を創出します。</p> <p>企業と直接対話することにより民間事業者の意見や新たな事業提案を把握し、企業の進出意欲や市場性等の情報収集を行います。</p> <p>企業誘致候補地における埋蔵文化財の先行試掘調査を実施し、立地企業に情報を提供します。</p>						
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> 【企業誘致課関係経費】 ・都市計画マスタープラン策定業務委託料 48万4千円 ・コンサルティング業務委託料 300万5千円 【文化財保護費】 ・会計年度任用職員報酬 36万7千円 ・器具・機材借上料 404万3千円 ほか 						

主な事業の概要

【行政運営の効率化】

行政運営の効率化

市議会ICT推進事業		R6年度 予算額	118万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		117万8千円		
p.71、73		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						118万5千円
概要	市議会において、タブレット端末及び会議システムを活用して、議会の活性化、議員の資質の向上、危機管理体制の強化、議会運営の効率化を図ります。					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ O A システム利用料（ペーパーレス会議システム） 55万5千円 ・ 通信料（インターネット接続料） 9万3千円 ・ O A 機器借上料（タブレット端末など） 53万7千円 					

スマートフォン講習会開催事業		R6年度 予算額	140万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		169万9千円		
p.79		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						140万2千円
概要	スマートフォンの操作に不慣れな市民に対して、デジタルデバйд対策の一環として、スマートフォンの基本的な操作やオンラインによる行政手続の方法を学ぶための講習会を開催します。					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習委託料 140万2千円 					

情報発信事業		R6年度 予算額	2,802万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2,608万3千円		
p.81、83		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						2,802万4千円
概要	市報ぎょうだ、ホームページ、SNS（LINE、メール、X、Facebook、YouTube）、データ放送を活用し、広く市民などに市政情報を発信します。また、ドローン映像を活用した動画配信など、市内外に行田の魅力を広く発信します。		【参考：各SNS登録者数（R6.1月末）】 LINE 31,041人、メール 7,469人、 X 5,862人、Facebook 1,657人、 YouTube 1,453人			
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷製本費 2,002万6千円 ・ ホームページシステム保守点検委託料 300万3千円 ・ ホームページシステム借上料 359万5千円 ・ O A システム利用料 50万2千円 ほか 					

主な事業の概要
【行政運営の効率化】

公共施設照明LED化事業		R6年度 予算額	1億1,542万6千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		9,510万円		
-		各施設所管課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		財源内訳			1億360万円	1,182万6千円
概要	消費電力の削減及びカーボンニュートラルへの取組を推進するため、公共施設の照明LED化工事を実施します。 【令和6年度対象施設】 工事：市役所(p.87)、総合福祉会館(p.131)、商工センター(p.179) 設計：男女共同参画推進センター(p.105)、持田保育園(p.143)、消防本部・消防署本署(p.205)、 教育文化センター(p.237)、郷土博物館(p.245)、総合公園庭球場(p.251)、 学校給食センター(p.253)					
主な 経費	・設備改修工事請負費（総額） 1億682万6千円 ・調査測量設計委託料（総額） 860万円					

学校跡地利活用検討事業		R6年度 予算額	886万6千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		1,553万7千円		
p.85、87		財産管理課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		財源内訳				886万6千円
概要	旧太田東小学校跡地について、令和5年度に策定する個別活用計画に基づき、地域の活性化に資する効果的な利活用を検討します。					
主な 経費	・鑑定料 74万4千円 ・公共施設マネジメント支援業務委託料 807万4千円					

新規	旧北河原小学校跡地活用事業	R6年度 予算額	469万4千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署				
p.85、87		財産管理課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		財源内訳				191万円 278万4千円
概要	旧北河原小学校跡地を民間事業者に貸し付け、貸スタジオとして利用することで、学校跡地の有効活用及び地域活性化を図ります。					
主な 経費	・修繕料 56万7千円 ・電気料 172万円 ・上下水道料 41万8千円 ・遊具点検作業委託料 13万2千円 ・伐採委託料 16万2千円 ・設備改修工事請負費 162万8千円 ・AED借上料 6万7千円					

新規	公共施設マネジメント計画改訂事業	R6年度 予算額	1,500万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署				
p.87		財産管理課		国・県支出金	市債	その他 一般財源
		財源内訳				1,500万円
概要	計画第1期の終期が令和7年度末であることから、社会状況の変化や既存施設の状況等を踏まえ、「行田市公共施設マネジメント計画」を改訂します。					
主な 経費	・公共施設マネジメント支援業務委託料 1,500万円					

主な事業の概要

【行政運営の効率化】

新規	本庁舎平屋部分屋上防水改修事業	R6年度 予算額	1,800万円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.87	財産管理課			1,350万円		450万円
概要	本庁舎平屋部分(健康福祉部付近)に雨漏りが生じているため、屋上の防水改修を実施し、来庁者や職員の安全を確保します。					
主な 経費	・設備改修工事請負費 1,800万円					

新規	行田市基本構想策定事業	R6年度 予算額	123万5千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.89	企画政策課					123万5千円
概要	本市の都市将来像を描き、その実現に向けた各分野の施策の方向性と重点施策などを示す新たな基本構想を策定します。					
主な 経費	・委員謝金（アドバイザーボード） 20万円 ・謝金 20万円 ・印刷製本費 83万5千円					

住民情報等基幹システム共同利用事業		R6年度 予算額	1億2,759万9千円		R5年度当初予算	
					1億2,706万9千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.103、105	情報政策課					1億2,759万9千円
概要	他自治体と連携してクラウド化した住民情報等基幹システムを共同利用することにより、経費削減やセキュリティ強化等を図ります。				【共同利用の状況】 蓮田市と共同利用	
主な 経費	・通信料 225万8千円		・住民情報等基幹システム利用料 1億 383万6千円			
	・住民情報等基幹システム保守点検委託料 824万1千円		・住民情報等基幹システム借上料 1,326万4千円			

拡充	行政事務デジタル化推進事業	R6年度 予算額	684万7千円		R5年度当初予算	
					499万2千円	
予算の説明書	担当部署	R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	情報政策課					684万7千円
概要	音声認識、AI-OCR、RPAなどの先端のデジタル・ツールにより、行政事務の効率化を図ります。 令和6年度は、RPAの利用促進、文章生成AIの導入などにより更なる効率化を進めていきます。				【先端デジタル・ツール】 (継続) ・音声認識システム ・AI-OCR ・RPA (新規) ・文章生成AI ほか	
主な 経費	・手数料 207万9千円		・O A システム利用料 476万8千円			

主な事業の概要
【行政運営の効率化】

拡充	ペーパーレス推進事業		R6年度 予算額	546万円		R5年度当初予算	
						220万円	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	情報政策課						
概要	印刷経費の削減や業務の効率化、文書の保管スペースの確保などの観点からペーパーレス推進に取り組みます。 令和6年度は、ペーパーレス会議の更なる推進のため、タブレット端末や大型液晶モニターを配備するほか、新たに電子契約システムを導入します。			【拡充内容】 ・タブレット端末20台リース ・大型液晶モニターの購入 ・電子契約システムの導入			
主な経費	・手数料 33万円		・O Aシステム利用料 215万2千円	・庁用器具費 39万6千円			
	・O Aシステム導入支援委託料 99万円		・O A機器借上料 159万2千円				

新規	行政手続きオンライン化促進事業		R6年度 予算額	250万8千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	情報政策課						
概要	行政窓口のオンライン化を更に進めるため、SNS（LINE）を活用した対話型の分かりやすいシステムを導入し、365日24時間、いつでも気軽に手続可能な環境を整えることで、市民の利便性向上を図ります。			【手続例】 ・申請・届出 ・問合せ（チャットボット） ・通報（位置情報や写真の送信）			
主な経費	・手数料 8千円		・O Aシステム利用料 250万円				

新規	住民情報システム標準化事業		R6年度 予算額	1億4,322万2千円		R5年度当初予算	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105、117、135	情報政策課、選挙管理委員会、子ども未来課						
概要	「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、対象20業務で使用するシステムを令和7年度末までに標準仕様に準拠したものに移行します。（情報管理費の住民情報等基幹システム、児童福祉一般管理費の子ども・子育て支援システムは、令和7年度までの継続費を設定。）			【R6～R7継続費総額】 ・住民情報等基幹システム 2億4,200万円 ・子ども・子育て支援システム 3,870万9千円			
主な経費	【情報管理費】・情報システム標準化移行業務委託料 1億2,995万7千円		【選挙管理委員会費】・情報システム標準化移行業務委託料 170万5千円		【児童福祉一般管理費】・情報システム標準化移行業務委託料 1,156万円		

納税コールセンター運営事業			R6年度 予算額	737万円		R5年度当初予算	
						737万円	
予算の説明書	担当部署		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.113	税務課						
概要	主に現年課税分である督促状発付者を対象とし電話による催告を行います。早期に呼び掛けることにより納付を促し、新規滞納者の抑制及び滞納整理の効率化を進めることにより、収納率の向上を図ります。 委託先の専門オペレーター（3名）が対象者に架電し催告を行います。			【参考：架電件数】 令和3年度 45,955件 令和4年度 33,108件			
主な経費	・電話料 37万円		・市税電話催告業務委託料 700万円				

主な事業の概要

【行政運営の効率化】

住民票等コンビニエンスストア交付事業		R6年度 予算額	2,374万円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		2,313万8千円		
p.115		市民課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債
					その他	一般財源
						2,374万円
概要	マイナンバーカードを利用して、住民票の写し等の各種証明書をコンビニエンスストア等に設置されている多目的複合機（キオスク端末）で手軽に取得できることで、市民の利便性の向上と窓口の混雑緩和を図ります。			【参考：取得可能な証明書】 ・住民票 ・印鑑証明 ・税証明 ・戸籍証明 ・戸籍の附票		
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ O A システム保守点検委託料 1,037万6千円 ・ コンビニ交付システム借上料 839万6千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニ交付運営費負担金 272万8千円 ・ 手数料 2,240万円 		

新規 介護認定審査会オンライン・ペーパーレス化事業		R6年度 予算額	926万9千円		R5年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		926万9千円		
p.388		高齢者福祉課		R6年度 財源内訳	国・県支出金	市債
					その他	一般財源
						926万9千円
概要	<p>◎介護認定審査会の資料を電子で提供（ペーパーレス化）するとともに、介護認定審査会のオンライン開催により、委員の負担を軽減し、業務の効率化を図ります。</p> <p>◎認定結果や進捗の閲覧環境を整備することで、迅速な介護サービス提供につなげ、市民サービスの向上と円滑な介護認定業務を行います。</p>					
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料 36万3千円 ・ O A システム利用料 56万5千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費 772万2千円 ・ 通信料 51万9千円 ・ 修繕料 10万円 		

